滿洲日報
十月卅一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

明年度豫算總額 二十一億七千餘萬圓 けふから大藏省議開く

【東京三十一日發】昭和八年度豫算に對する大藏省主計局の査定案は目下印刷中で、明一日出來上る豫定だが、大藏省は藏相の意向により一日の豫定を本日に繰上げ主計局が計數整理を爲した結果、新規要求として主計局で認めた總額は約六億圓で、これに基準豫算十五億七千萬圓を加へた約二十一億七千萬圓が八年度豫算總額となる譯だ、主計局が新規要求として認めた六億圓の中、主なるもの左の如し

滿洲事件費を除く陸海軍の新規要求については國際的危機豫想のもとに要求せられたゞみらるべき種目が多いので大削減を加へたが、國防の根幹をなす基礎的費目については相當額これを認めた、又時局匡救事業はこれを根本的に削除改正した約三億圓が陸海軍並に匡救事業に振當てられる譯で査定案が陸海軍、内務、農林等時局關係各省の新規要求額と相距る事遠いこの主計局案を基礎として本日より大藏省議を開き審議を進めるが、一方藏相が陸海軍、内務、農林等の關係閣僚と政治的交渉を進める事となつてゐるが、藏相が軍部を始め各省の復活要求を幾何で喰ひ止めるかが殘された問題だ

國民同盟結黨式 十二月下旬に擧げん

【東京三十一日發】國民同盟は過般來結黨準備を進めつゝあつたが大體内部的準備成り一方結成式の遷延はかへつて面白からぬ噂の根據を招來する惧れあるため三十一日全體會議を開催し正式結成の時期を決定する事となつた、而して國同内には種々の關係上來る十二月下旬通常議會召集直前にならうとみられてゐる

國同城北大會

【東京三十一日發】國民同盟は三十日午後一時荒川遊園地に城北大會を開き、會衆一萬、宣言決議を可決後、安達委員長代理伊豆富人中野正剛その他の演説に氣勢をあげ午後六時散會した

悲觀される 國同の前途

【東京三十日發】國民同盟では安達委員長を始め黨首腦部約一ケ月に亘り東北中國九州地方の大遊説を行ひ民政黨を切崩して地盤開拓に全力を擧げ來月中旬頃には結黨式を擧げる外議會準備に取り掛ることになつてゐるが同黨が結黨式を擧げ愈々來議會に臨むまでには内部的に相當困難な立場に陷りその結果如何では或は分裂の危機を孕むものではないかと前途頗る悲觀されてゐる、即ち中野一派小池氏の第一派は主に安達氏元來の恩顧に報いるため入黨したもの、中野一派と山道小山一派とは其後政策上感情上事毎に反目し中野一派が舊態依然としてファッショ内閣出現を要望してゐるに對して山道小山一派は眞向から反對加ふるに同黨内の少壯代議士は早くも國同に愛想をつかし竊に民政黨復黨を策しつゝあるがこの形勢は富田幸次郎氏の民政復黨を機として更に露骨となる可く、これは延いては各地方地盤に惡影響を及ぼし重大化するものとみらる

國同全體會議

【東京三十一日發】國民同盟は三十日午前十時萬平ホテルに常務委員と世話人との聯合會を開き協議の結果、結成式、緊急外交問題、米穀對策、時局匡救施設、對議會策等につき三十一日本部に全體會議を開く事とし午後二時散會した

政黨政治を常道に引き戻せ 民政幹部政府に進言

【東京三十日發】民政黨では現内閣が非常時局の名に囚はれ單に努力してゐるのみで組閣の唯一絶對的使命ともいふべき政黨政治の信用回復政黨政治への常道引戻しによる政局安定の根本問題に少しも意を用ひずその日暮しをなしてゐる有樣は遺憾に堪へずとし、近く黨の最高幹部は特に協議の上現内閣の有力閣僚にして時局安定の全責任者たる首相、内相、藏相の三相に對し特にこの點の注意を喚起し政府は將來政黨政治を常道に引戻し政局を安定せしむるため最善の努力を拂ふべきである旨を進言する事になつてゐる

民政黨の策謀警戒

【東京三十一日發】政友會では政府の豫算編成に對し嚴重監視して來たが、最近民政黨系が首相に對して種々の献策を爲し、民政黨の主張して來た政策を實現せしめて政友會にいやがらせを爲し政局に何等かの轉回を圖らんとしてゐるとの情報あるため擧國一致國家非常難局を打開すべき時に黨利黨略のために事を起さんとするが如きは甚だ面白くない事であるから、かゝる策謀ありとせば飽く迄これを打破し國家的立場より政策本位で齋藤内閣の政策を檢討し國策を誤らしめざるやうにしなければならないといふので一部の策謀に乘ぜられざるやう警戒するとゝもに政府の豫算編成を注視してゐる

滿洲國承認の機運促進に努める 在支ドイツ實業團

ドイツの東洋政策は歐洲大戰後殆どその影を潛め露支紛爭には第三國として兩國の間に介在して調停するところあり、漸くドイツの復活の曙光を見せ、一昨年は全ドイツの實業家代表團の滿洲視察あり支那における第二次活動を計畫されたが、滿洲國の獨立により暫く靜觀の態度を執りつゝあるが、古くから支那において政治的にも經濟的にも活動しつゝある北支一帶のドイツ實業家はアール・ベルトラム氏を代表として北平から滿洲に派遣したが、同氏は三十一日午前八時五十分奉山線で歸平した、氏の來奉任命は**全支ドイツ實業家の團體により英米と別個の立場から滿洲國に重要な投資團を設け惹いてドイツ政府の滿洲國承認の機運を促進**せんとするにあり、ドイツの滿洲國における飛躍の開始と見られ近々再び來奉し關係當局と折衝するはずである、因にベルトラム氏は在支二十七年餘に及ぶと【奉天電話】

新京入りの武藤全權
（上）は新京驛着の武藤全權一行（下）は歡迎の滿洲國要人

大詰の市議逐鹿戰 候補四十一名最後の必死運動 けふ正午までの形勢

逐鹿戰最後の日、候補四十一名はヘトヘトの血戰に漸く進む處まで進んで表面靜けさを見せてゐるがなほ「漲ぎつけた緊張」に中樞神經はカッカッと躍動を見せてゐる、大勢は九分通り決した、三十一日正午までの各候補の現勢は……先づ傳へらるゝもの、中、優勢組に屬するものは

小野、高橋、若月、菅原、一宮、古泉、蔦井、今村、相川、森川、直塚、西田、松浦

の十三候補で、やゝ優勢組と噂される者は

三田、田中、大内、笠原、五十崎、有馬、上原、山口、熊谷、千種、龜澤、芦刈、桑野

の十三候補である、而して彷徨組と數へられる者は

立石、志村、林田、田尻、是恒、恩田、石川、佐多、矢野、高塚、鈴木、中川、石本

の十三候補で苦戰組と見られてゐるのは

田中（正）栗崎

の兩候補である、看板戰はますます白熱化し、文書戰も最後の華々しさを見せ各所にまでバラ撒かれ、また芦刈、鈴木兩候補はそれぞれの獅子吼を試みる事となつた

投票豫行演習

大連市役所では一日午前八時から本會場（彌生高等女學校）投票第一分會場（常盤小學校）投票第二分會場（大正小學校）の三箇所において一齊に投票を開始する事となつてゐるので、卅一日午後三時から豫行演習を行ふ等設備萬端整へて待つてゐるが、なほ選擧人名簿調製以後本會場に屬する區域内の有權者四十九名、第一分會場に屬する區域内の有權者八十名、第二分會場に屬する區域内の有權者百十六名、合計二百四十五名の有權者轉出先不明のため選擧場入場券の配達不能に陷つたが、かうした人は當日本人である證明書を持參して受附に提出して貰ひたいと

選擧立會人

選擧立會人は左の通り決定した
▲本會場 森本豐治郎、栃内壬五郎、瓜谷長造、井上輝夫
▲第一分會場 齋藤乾太郎、石山憲一、岡内半藏、岡田徹平
▲第二分會場 岩井勘六、安藤哲造、桂城門三郎、篠原豐三郎

中央の屈從により・山東問題漸く解決 劉軍は他省に移駐

【青島特電三十一日發】蔣介石の代表蔣伯誠は二十八日濟南に來り韓復榘と面會し、中央の威信を維持するため、液縣、萊陽の劉珍年包圍の韓軍を濰縣以西に撤退せしめ、同時に中央より劉軍を他省に移駐せしめ、芝罘、龍口一帶は第三者即ち東北艦隊をして接收せしめる旨の中央の意思を傳へたので韓は右を諒とするに至つたので中央から更に指令あり次第、劉、韓兩軍撤退の辦法を講じ實行に着手することになつたと、而して劉の後釜として韓は現河南省許昌駐屯の馬鴻逵を第一適任者としてゐると

【上海特電三十日發】中央政府と山東省主席韓復榘との間に山東問題解決の協定成立、韓復榘軍は十一月八日芝罘、龍口方面の撤退を開始することゝなつた

一大敵國出現に張學良不安 蔣介石と對策を協議

【北平特電三十一日發】中央として僅な面子を得た外、完全な屈辱的服從により山東問題解決は最早單に時日の問題となり、且つ韓の沈鴻烈抱込みで青島、芝罘、龍口等の海港利用も可能となり、今や山東は擧げて韓の獨り舞臺に歸し、學良に執つては一大敵國の出現となつたゝめ學良の不安は最頂點に達し極端な偵察警察を採用して天津、北平方面に策動する反張派に備へ、且つ韓復榘との接近を監視せしむる一方、將來一大動搖は免れずと見たか、學良は最後的對策につき密使を蔣介石の許に派し極秘裡に協議を進めつゝありとの報がある

韓復榘南下

【北平三十一日發】北平晨報濟南特電によれば韓復榘は記者に對し蔣介石と會見、誤解を解くため南下すると語つたと報じてゐるが、當地では右は韓が中央の御機嫌とりにした外交的談話に過ぎず何等實行性なしと輕く見らる

蔣、張とも 出兵不可能

關東軍司令部發表＝北平よりの情報によれば、韓復榘の辭職通電に張學良が韓に對し如何なる態度に出づるかは一般に大いに注目されてゐるが、學良側では蔣介石は出兵討伐を公認しつゝ今日迄自己の一兵力も山東に進めたらず却て學良に命じ東北軍を早く山東省境に出兵して韓を討伐せよと命じて來た、これに對し北平側にては筋違ひであるとなし憤慨してゐる、何れにせよ山東出兵は張、蔣双方ともに口にはするが若し自軍を出兵すれば討伐の目的は達せられるも現勢力の大半を失ふこと明かなるため目下の空氣では双方とも出兵の模樣がない【新京電話】

不戰條約擁護と英政府の態度 米代表の個人的見解

【パリ三十日發】英政府要路との會談を終へジユネーヴに向け歸途にあるアメリカ一般軍縮代表デヴイス氏は二十九日佛首相エリオ氏並に陸相ボンクール氏と會見席上デ氏は
ケロッグ不戰條約擁護のため英政府は武力を行使する事を約する事を得ない
と諒解してゐる旨氏の個人的見解として表明した

佛軍縮案の内容 佛政府コムミユニケ

【パリ二十九日發】フランス政府は二十九日新軍縮案の内容につき左の如きコムミユニケを發表した

佛政府は左の諸條件のもとに本國軍隊の短期兵役服務期間の一般化並に短縮に同意す
イ、ドイツの國防軍の如き徴兵制度に基かずして編成された軍隊の解散
ロ、國家の軍備調査權を含む軍備の國際的管理
ハ、局地的相互援助條約の締結 この條約には侵略防遏のための共同的軍隊を樹立すべき事を規定し歐洲各國が自由に加盟する權利を認める
ニ、アメリカによる安全保障の確保
ホ、陸海空三軍備の防備責任を認める事
へ、海外屬領の防備責任を有する諸國は特殊軍隊を維持す

滿鐵事業費豫算 約一千四百五十萬圓 あす重役會議に附議

滿鐵定例重役會議は十一月一日午前中より開かれるが、當日の議題となるべき八年度事業費豫算は總理部で査定の結果一千二百四十七萬一千圓、これに豫備費二百萬圓を加へて約一千四百五十萬圓で、昨年度より遙かに膨脹し財源の餘剩も殆どないので重役會議に復活を要求するも殆ど容認される費目なく、結局右の數字に決定を見るであらう、なほ二日よりは營業收支豫算を附議するが、これはまだ各部よりの提出豫算を集めたゞけで總理部の査定が濟んでゐないから重役會議で收支を照合し、支出豫算削減の率を大體決定し、これに基いて總理部で査定しその結果再び重役會議において最終的決定をなすことになつてゐる

チリー政府承認發表 けふ外務省より

【東京三十一日發】帝國政府は本月二十六日を以てアブラハム・オヤネデル氏を臨時大統領とするチリー新政府を承認せる旨三十一日發表した

奉天滿洲國側記者協會成立

奉天滿洲國側各新聞記者は今回奉天市記者協會を組織し三十日鹿鳴春において成立式を擧行した【奉天電話】

山本視學の滿洲國招聘決定

大連民政署地方課視學山本力氏は今回滿洲國に招聘され文教部學務司總務課長に就任、三十日赴任したが後任はまだ未定であると

山口奉山顧問歸連

奉山鐵路問題に關し赴奉中であつた奉山鐵路顧問山口十助氏は大體の打ち合せも終つたので三十日午後七時五十分着「はと」で滿鐵囑託將校後宮大佐と同車歸連したが近く再度赴奉の筈

出淵駐米大使近く歸任

【東京卅一日發】近くアメリカへ歸任の特命全權大使出淵勝次氏は來る七日午前十時天皇陛下に拜謁終つて賢所を參拜仰付けられる筈

出淵大使今夜來連

滿洲視察中の出淵駐米大使は卅一日午後七時五十分大連着の「はと」にて來連するが一日朝大連發の旅客機で歸國の筈

人事

▲ジヨン・シー・ビーセント氏（南京駐在米領事）三十一日午後入港の濟通丸にて來連
▲ハンセル氏（香港上海銀行員）同上
▲水深菊次郎氏（故吳俊陞顧問）同上
▲安藤紀三郎氏（旅順要塞司令官）三十一日出帆奉天丸にて青島へ
▲津下信義氏（帝國軍用犬協會理事）（同上）
▲茂泉海軍大佐（滿艦長）三十一日午前七時大連驛着
▲米澤泰長氏（防彈具研究所長）同日午前八時大連驛着
▲闞鐸氏（四洮鐵路局長）同日午前九時發鵠號列車にて北行
▲金璧東氏（新京市長）同上
▲井上仁吉氏（前東北帝大總長工博）同日午前九時二十五分發旅順へ
▲宇佐美寬爾氏（奉天事務所長）同日午前九時發歸奉
▲小川順之助氏（大連市長）三十一日旅大往復

ばいかる丸 一日午前八時大連港外着豫定

蛇角

◇素人外交官の任用、霞ケ關は反對でも一般國民は贊成。
◇時と場合に依つてはソロバン外交、サーベル外交、或はペン外交なども惡しからず。
◇帝國政府、氣前よくチリー新政府を承認、滿洲國に對する列國の氣前は相變らず惡いが。
◇飢餓デモ、失業デモ、大倫敦の實狀を觀よ、餘り他處のお節介ばかりもして居られまい。
◇叺莚の販賣統制に反對し騒ぎ出したのが千葉縣の農民、これがほんとの莚旗一揆。
◇巡査二人を相手に爆藥無理心中を企てたのが德島の床屋さん。これは飛んだ爆彈三勇士
◇市議戰の總決算、愈々あす、泣くも笑ふも今夜が關ケ原。

教練査閲に 安藤中將青島へ

旅順要塞司令官安藤紀三郎中將は青島における各學校教練査閲の爲め石川少佐、山口大尉を同伴三十一日出帆奉天丸で青島へ向つたが出發にさきだち語る

元來は軍の參謀長が專門學校以上の教練査閲をする事になつてゐるが、特に滿洲は御承知の如く參謀長が多忙なので私がお引受けした、既に奉天の醫大、豫科、教專、旅順の工大、豫科、大連の工專等の査閲を了した、それに特に青島は離れてゐるといふ關係で私が見る事となり出發するが、青島中學校、青島學院、商業學校の査閲をなしすぐこの船で五日に歸連する、彼地は初めての土地で嘗てドイツが堅固な要塞を築いたところだからその遺跡を見てくる、短い滯在期間に講演も頼まれてゐるし忙しい旅である

專門學校教員檢定

文部省第十回專門學校教員檢定試驗は來る十一月二十八日より十二月三日迄關東廳において行ふべく日割及び科目は左の如し
▲男子の部 英語、修身（二十八日）歴史、化學（二十九日）國漢、博物（三十日）數學（十二月一日）物理化學、體操（同二日）地理、體操（同三日）
▲女子部 國語、修身（廿八日）歴史、家事（二十九日）裁縫（三十日）數學（十二月一日）理科、地理（同二日）體操（同三日）
尚右出願期日は十一月十二日迄關東廳學務課宛である

滿蒙の戰慄（141）

直木三十五作　淺枝次朗畫

再生（五ノ一）

廣い部屋の中に、ロシア物らしいストーブも、胴體を、少し赤らめる位に、熱してゐた。サモワルからは、湯氣が立つてゐるし、少し、暖かすぎるやうであつた。

幕僚達は、外套を脱いでゐたが外から入つてきた人々は、外套のまゝで

「寒い」

と、小聲で云つては、ストーブの所へ手をかざした。壁には、表裝のしてない支那人の書が、ピンでとめられてゐたし、その下には油繪が、カンバスのまゝ、立てかけられてゐた。

その外には、ストーブの横に、大きいテーブルが——そして、そのテーブルの上には、新聞と、書類と、書類箱と、アルミニユームの湯呑みとが、亂雜に置かれてあつた。

「うん——うん」

大佐は、頷きながら、何か、書類へ眼を通してゐたし、一人の將校が、それに、説明をしてゐた。

「ようし、ようし」

大佐は、さう云つて、認印を書類へ押すと、將校は、御叩頭をして出て行つた。

「あゝ、疲れた」

大佐は、のびをして、どんと、肩を叩いて

「あゝ、まだだろ、道木」

笑ひながら、部屋の隅々、さつきから入つてきて立つてゐる道木に、聲をかけた。

「はつ」

「茶をくれ、茶を」

大佐は、もう一つ、手を延ばして、道木の側に、俯向いてゐる上東を見て

「その男か」

「はつ」

「こつちへ來い。おい」

道木が

「はつ」

と、いふと、上東は頭を下げた。そして道木について、テーブルの前へ行つた。

「何か、お前か——隊の危急を救ひくれよつたのは」

「はつ」

大佐は、湯をのんで

「密輸入を、手傳つとつたさうやが、そいつはいかんな」

「はい——それで、死ぬつもりで戰ひました」

「そうか」

「それが、偶然にも、手柄になつたのです、私の力でも、功でも、何んでもありません」

「ふむ」

「私は、宇都宮聯隊の豫備中尉です。假令、誤りにせよ、密輸入を知らなかつたにせよ、かゝる人間の家になつたといふ事は、帝國軍人の面目を汚した事だと、深くわびてをります」

上東は、頭を下げて

「それで、一旦、病死しかけました、高粱の中に斃れてゐる所を、道木中尉に、救出して頂き——その恩もあり、又、再生の歡びもあり、後悔もしてをりましたから、何れ、無き命——死物狂ひにやれと、やりました、それだけです。潔く、罪に服すつもりです——そして、もう一度、努力します」

「何故、密輸入業者になつた？」

「なつたのではありません。その男の家にゐたのみです」

「何故、そんな家にゐた？」

「私は、閣下。東京で、ある會社に守衛をしてをりました。首になりました。その時に、決心したのが、滿洲で、一働きといふ事です。私は、死ぬつもりで、大連から來ました。家族には、便り一度してをりません」

「ふむ」

大佐はうなづいた

口をきく元氣もなく 病人を抱へ避難
悲慘な滿洲里婦女子

【ハルビン特電三十日發】廿九日露領に引揚げた婦女子百廿名は十九日山崎領事の提出した名簿によるもので廿五日山崎領事がスミルノフ領事を介して吳德林と會見決定したものである、百廿名の婦女子は廿九日朝十時馬車數臺に分乘停車場に向つたが、途中多數の支那兵現はれ身體及荷物の檢査を始めたので再び領事館に引返し嚴重交渉した結果午後六時四十分領事館を再び發し七時無事列車に乘り込んで滿洲里驛を發し七時五十分マツイエフスカヤ驛に着いた豐原ブラゴエ副領事は食糧品及防寒具を持つて待ち受けたが一行中には女、子供數名の病人あり人に助けられて漸く下車した程で一同至つて元氣無く口をきくさへもの憂いらしい悲慘な狀況であつたがソウエート從業員から暖い茶とロシヤ料理の饗應をうけやつと人心地になつた、なほ山崎領事は二十五日第二回名簿を提出したが支那兵の間には日本人人質を返したことにつき不平が昂まつてゐるので邦人全部の救出は相當困難を伴ふ模樣である

蘇炳文側との交渉 好轉の第一歩
わが軍部側談

【東京三十日發】蘇炳文のために監禁された滿洲里の在留邦人婦女子百二十名は二十九日夜蘇國領事スミルノフ氏の斡旋により釋放されたとの報に對し軍部側では左の如く語る

まだ陸軍に何等の公報はないが最近の情報によれば信ずべき事柄と思ふ學良よりの支援も望み絶え蘇聯邦側より見放された態の蘇炳文としてはそうするのが當然の事であり又賢明な方法だ事實とすれば勿論喜ぶ可き事だが、邦人婦女子のみの釋放では問題はまだ好轉の第一歩を迎つたにすぎない、萬事は蘇滿國境へ派遣する交渉員の交渉に俟つべきだこれとて蘇炳文の指定する場所へ來れと云ふが如き無禮極る態度だから今回の事のみを以て直ちに蘇炳文に改心の狀ありと輕々に斷ずる譯に行かぬ

關東軍派遣 交渉員
顏觸れ決る

【ハルビン三十日發】滿洲里及び海拉爾の在住邦人引渡し交渉のため關東軍より派遣される蘇炳文との交渉員はハルビン特務機關長小松原大佐、宮崎少佐、橋本砲兵中佐、露支語通譯各一名に内定近く當地より飛行機でソウエート領マツエフスカヤに出發する筈である

進退兩難の 蘇炳文
機嫌が悪い

札蘭屯の張殿九旅團司令部中に在る蘇炳文は北平の張學良に宛て軍資搾取のため頻りに虛僞の宣傳をなしつゝあるが思ふ樣に軍資を送つて來ないので機嫌惡く部下に當りちらしつゝあり察するに蘇炳文は目下進退兩難に陷つてゐるものゝ如し【新京電話】

飛行機で連絡

滿洲里居留民中婦女子百二十名は二十九日夜露領に引揚げたので現場と連絡をとるため飛行機を往復せしめることゝなつた、目下飛行場選定中にてこれが決定次第同地に向ふ筈である【奉天電話】

樸の獨立に 住民が反對運動
黑龍江民衆軍と自稱

拜泉よりの情報によれば樸炳珊は二十七日附けで獨立の通達を發し黑龍江民衆軍と自稱し愈よ民衆を苦しめ始めたので拜泉の農商會では附近一帶の人民代表を集合し樸炳珊に對し日本軍を敵として立つ見込みなし獨立を取消し滿洲國に歸順して人民を安心せしめられたいと目下猛運動中である【新京電話】

克山襲擊潰走

【ハルビン三十日發】第二の蘇炳文を極めこんだ樸炳珊はその本據拜泉に紅槍會公安隊を以て編成した千五百の部下を留め本隊を以て克山方面を襲擊せんとしその先頭部隊約三百は二十八日夜半城内侵入を圖つたので我警備隊は二十九日朝猛烈な戰鬪の後潰走せしめた引續き嚴重警戒中である

勇士の慰靈祭
四日朝埠頭で

名譽の戰死を遂げた憲兵曹長北原都治氏以下八體の遺骨は十一月三日午後四時四十五分大連驛に到着四日午前十時出帆ばいかる丸にて懷しい故山に歸つた姿で凱旋するがそれに先だち四日午前八時半より埠頭待合所において慰靈祭を大連市主催のもとに行ふ

落葉焚く

知事官邸に 農民籠城
千葉縣令紛糾

【東京卅一日發】千葉縣では從來農民より仲買人に臨時賣却してゐた叺筵を來る十一月一日より縣の檢査濟みに非ざれば賣却し得ざることゝし縣令を以て施行することになつたが一般農民は右を以て不況の折柄死活問題にも關することゝし代表長生郡豐榮村阿蘇長次郎夷隅郡上瀑村總波桑次外二十名は廿九日上京農林省に反對の陳情を爲し歸途千葉知事官舍に押寄せ同日午後九時頃より官邸應接間に陣取つて知事の縣令取消の承認を得る迄は此處より一歩も退かずと附近の飲食店より食糧を取寄せて蒲團をつぎ込み籠城戰術に出で卅日夜に至るも頑張つて紛擾を續けてゐる

丙午を悲み 瓦斯自殺を圖る
片端から破談になり

市内桃源臺居住井上敏子（二七）＝假名＝は丙午生れのため因襲深き日本内地では結婚が出來ず、二年前同所の姉夫婦の許に引取られ最近三件の婚約話が持ちかけられたが何れも最後になつて丙午を理由に斷られたので敏子は全く人情のはかなさに悲觀し某滿鐵社員から斷られた二十九日の夜、家人が寢靜まつたのを見計らひ臺所から二階寢室に瓦斯管を引き込み覺悟の自殺を圖つた、苦悶のうめき聲に姉夫婦が目を覺まして發見、直に最寄醫師の手當を加へた結果生命を取止めた、大連署から菅沼警部補出張檢視した

帝都の恐怖を 速かに鎭壓
警視廳全警官を激勵

【東京卅一日發】最近警視廳管下の犯罪頻々たる折柄藤沼警視總監は三十一日午前管下各警察署に對し空前の不安恐怖時代の出現を速かに鎭壓すべく全警官の一大努力を促すべき激勵文を印刷配布した、藤沼總監は語る

最近一般社會の頽廢なる風教が影響し思想惡化と相俟つて忌しい事件起るに鑑み關係官の一層の努力を促した

戰傷病兵凱旋
四日大連到着

その後の戰傷病兵約四十名は十一月四日午前七時着列車にて來連同六日午前十時三十分發武昌丸にて歸還する事となつた

映畫宣傳で 航空法違反
第一飛行學校

【東京三十一日發】洲崎の第一飛行學校では二十八日所有アンリヨ式飛行機の下翼部に新宿電氣館の廣告を書き機體標式を塗りつぶして帝都上空を飛行した事發覺し三十一日我國最初の航空法違反として警視廳の手に取調られてゐる

名優團十郎 追善興行
東京歌舞伎座で

【東京三十一日發】名優九代目市川團十郎の歿後早くも三十年歌舞伎座では十一月特に追善興行を行ふ事となりこれに先立ち本日青山墓地にて溫やかな墓前祭を執行した、午前十一時半より羽左衞門、梅幸、左團次、菊五郎、吉右衞門、幸四郎、大谷松竹社長等俳優關係者五百名參列、神習敎管長の祝詞參列者の玉串奉献あり、十二時終了、歌舞伎座の追善興行には十八番の「高時」「勸進帳」「助六」「吉野山道行」等を選び一門總出演をする事となつた

中等校蹴球大會
十一月四日から開催

滿洲中等學校蹴球界の唯一の大會として觀聽を集注せしめてゐる本社主催の全滿中等學校蹴球大會は恆例により來る十一月四日より三日間大連運動場において左記規定の下に開催することに決定した

◆參加資格 全滿中等學校（師範學堂中學堂を含ます）
◆申込組數 制限せず
◆參加方法 各學校名、選手名、學年を明記し校長名を以て申込みのこと
◆申込締切期日 十一月二日
◆申込場所 滿洲日報社事業部

于冲漢氏重態

約一ケ月程前遼陽より歸連星ケ浦の別邸で病氣靜養中であつた滿洲國監察院長參議于冲漢氏は一時小康を保つてゐたが一週間前より膽石病で病勢頓に惡化し卅日來雷態に陷つたので同日夫人も急遽來連し卅一日朝大連醫院に入院した

警察犬の 訓練所
南山麓に設置

犯罪搜査と警備用に大連署が警察犬訓練所設置を計畫し、關東廳に認可申請中であることは既報の通りであるが、この程關東廳より許可あり近くいよ〳〵多年の懸案たる訓練所の工事に取かゝることゝなつた、場所は訓練に適當なる土地を詮衡した結果大連市南山麓妙心寺裏の約千五百坪の土地に決定し既に建築設計書も出來上つてゐるので十一月早々着工、同月末までに竣工させ最初は取敢ずセパード二十頭を收容し成績を見たうへ漸次增加する豫定である

なほ建築費は約五千圓を要する見込みで各方面から淨財を集めることゝなり既に喜園俱樂部より一千圓、玉置竹次郎氏より五十圓の寄附があつた

軍用犬協會支 部設置は尙早

さきに軍用犬協會支部を大連に設立の目的をもつて來連した靑島セパード俱樂部理事、帝國軍用犬協會理事津下信義氏は三十一日出帆奉天丸で歸靑したが語る

支部設置の問題にまで時期尙早の感があるのでたゞ今度は關東軍も警察も滿鐵もそれ〴〵軍用犬を別々に訓練して行く事に經費の上からも統制上も面白くない、むしろ一つの機關に纏めてしまつた方が好いと思ふので大連でもその方の關係者にお話もするし旅順では久下沼監察官に會つてよく說明しておいた、これから一應靑島に歸つて再び本部と相談の上具體的に話を進める

ダイナマイト を巡査に投ず

【德島三十一日發】三十日午後二時過ぎ名西郡上分上山村巡査駐在所では對談中の楠本、大西兩巡査めがけて點火したダイナマイトを投じ兩巡査を爆殺せんとした者ありダイナマイトは大音響を立て、爆發駐在所屋內器物を粉碎した、これを見屆けた犯人は目的を遂行したと思つてか自分も抱いたダイナマイトに點火同所で五體を粉碎して爆死を遂げた、犯人は同村理髮職甲吉五郎（二七）で原因等目下取調中

二人組ギャングを 貔子窩で逮捕
また一名市內潜伏か

去る二十二日午後六時頃市內明臺七十二番地先で大タク運轉手を拳銃で脅迫し大連から新京までドライヴしようと企て途中普蘭店及び貔子窩管內で自動車を横付けして強盜を働き最後に挾心子會屯東方街道でガソリン缺乏し運轉不能となるや大タク運轉手劉兆賓（二七）を脅迫し金指環と現金五圓を奪つて逃走した東北義勇軍と自稱する二人組ギャングに就いては大連署を初め州內各警察署で躍起の搜査を續けつゝあつたところ二十九日遂に惡運盡きて貔子窩警察署の手に逮捕された、犯人は山東生れ林交緯（三三）宇德學（二一）といひ本月十六日から犯行當日の二十二日まで大連市奥町吉陞旅館に投宿してゐたもので今なほ共犯一名が大連市内に潜伏してゐるらしく大連署司法係では卅一日朝貔子窩署からの逮捕通知によつて活動を開始した、彼等が果して東北義勇軍であるかそれとも馬賊の片割れか未だ判明せず目下貔子窩署の手で身許及び餘罪を嚴重取調中である

滿洲美術展雜感
自由な伸展性を失つた 常習的表現技巧の邦畫

日本畫も一般にアカデミズムにより統制されてゐて定つた型のうちにあり自由な伸展性を失つてゐる、調子のいゝ極めて圓滿溫厚なものが揃つてゐて、作家の個性をハツキリした鋭さに表現し又、老練者に遠慮なく正直にすゝむだ繪や、自分獨りの境地に籠城した作家もないではないがこれも最上のではない、たゞ習慣的に技術によつて無內容になり勝である、表現の形式上にて四條派も大和繪も加能派も南宗畫も浮世繪もあるが何れもその心髓を完全に表現出來てゐない。

……◇……

阿左美庄三郎（金剛山）困難な岩繪具を器用にこなし得てゐるし忠實な描寫を賞する、石田茂（千山龍泉寺）努力の力作である、代谷耕外（辨天崎風景）しつかりしたデッサンの上に立脚してゐて配色の氣樂さや新し味をよろこぶ、川内優一（愛犬）甘たるさをもつてゐる、小倉圓平（匪賊村の子供）ユーモアを多分に感じて描いてゐる事によさがありそのため強調されたよさがある、石田吟松（冬來る）畫面にあたゝか味をもつてゐて充分地方色をもつてゐる永原織治（冬瓜）對象物がよく見られてゐてよくその感じが出てゐる河野青陽（哀江頭）空間がよく生かされてゐる、伊藤順三（つゆ草）日本畫の定型をふんだいゝ作だ、畫題からなごやかな感じを受ける、甲斐巳八郎（奉天德勝門外）多分に近代味をもつ日本畫のよき傾向への努力が充分見受られる、桑山哲舟（歸路）樂々と動いた獨自の筆力をよろこぶ、金井廣章（蓮）畫面全體にある感じが統一されてゐる、宮本柳芳（木の間の秋）色彩の鮮明な作品である、伊藤陽二（小春凪）忠實にみたきのきいた作品である

技巧至上主義の悲慘な末路を彷徨しつゝある現代日本畫壇に漠然と作畫する事でなくして努力研究が必要だ現代に生きる者として時代性や社會機構に立脚しつき込むだ自然への鋭い作者各人の觀點が必要だと思はれる、現日本畫壇に新年作家に傑出した者の出ないのはたゞ無意味に古き傳統や師弟關係にとらはれ過ぎてゐる弊害の所産である、傳統を揚棄して大自然に忠實に見直してかゝりその中に日本のもつ傳統のよりよき部分を生かして行つてこそこの苦境より一轉換を見出し得ると思はれる

公主嶺で脫線

三十日午後六時三十二分下り旅客第十一列車牽引の第八五三列車が公主嶺驛通過の際第一本線附近で脫線、新京からの應援を得て三十一日午前二時五十六分復舊した、他列車の運轉には支障なく原因は速度の過大に因るのではないかと見られてゐる

埠頭苦力が 阿片を着服

福昌華工碧山莊十三號舍居住原籍山東省生れ苦力白年君（三三）張高（二七）の兩名は一ケ月前阿波共同所有第廿一共同丸より揚荷作業中同船バンカーの中に阿片約二貫目が隱匿しあるを發見したが兩名はそのまゝコツソリ着服宿舍内に隱し今日まで小出しにして或ひは賣却し又は自分で吸煙したりしてゐ

吳俊陞の遺子 フランス留學

故吳俊陞の顧問永澤菊次郎氏は豫て北平に赴いてゐたが三十一日入港の奉天丸にて來連したが氏は語る

今度は故吳俊陞氏の子供泰勳（二一）をフランスに留學させるため來連したのだ、吳俊陞の家族は張學良と日本軍との關係上種々の誤解もあり今非常な苦境にあるのでフランスへ子供を留學させるわけです、その後の學良については何等聞くところもないが張學良が幾分でも勢力を持つてゐる限り南京政府としてもどうすることも出來ないだらう

瓦斯疑獄進展

【東京三十一日發】東京瓦斯疑獄は一轉して果然三十一日午前九時政友會代議士兼東京市會議員國枝捨次郎氏が深川區木場町一五の自宅から九時半市會議員北城彥四郎同山口久吉兩氏はそれ〴〵自宅から任意出頭の形式で東京地方裁判所に召喚され渡邊、枇杷田、芳賀各檢事が取調べてゐる

旅大バス時間變更

滿電バスでは十一月一日より一部のバス發着時間を變更する、即ち旅大南線の始發を旅大共八時にくりあげると共に夜間バスを增發し旅順發午後八時旅大同時發と午後十時旅順發午後十時半大連發の二回增發旅大北線は從來午前中の七時半と九時半をそれ〴〵一時間延ばし八時半と十時半、午後の三時半と五時半は一時間繰上げ二時半と四時半に、また小平島線始發七時半終發六時半に改正し十一月一日より實施する

惡記者を檢擧

長崎生れ自稱中部日日新聞滿洲總支社主幹好陽こと川崎幸雄（三二）は最近于沖漢氏その他星ケ浦方面の日滿知名士を訪問し滿洲宣傳の名の下に廣告金錢を强要してゐるのを沙河口署高等係にて引致し十日の拘留に處し嚴重戒告の上一兩日中の便船で內地に歸還せしむることにした

門達驛開かる

昨年事變直後から兵匪の出沒盛んなため營業停止中であつた四洮線鄭通支線門達驛は最近いちじるしく治安も改善せられたので十一月一日から營業を開始することゝなつた

簡易食堂開設

大業救濟委員會では市內惠比須町七十四番地に簡易食堂を開設十一月三日午後零時半より同所に於て開設披露を催すと

應援警官歸連

沿線各地に應援のため出張中の大連署勤務門脇警部外三十五名の警官は警備の重任を果し一日午前八時着列車で歸任することゝなつた

殺人水兵護送

旅順の豆腐屋殺しの犯人須藤三等兵曹の取調は一段落となり近く佐世保軍法會議所より法務官が來旅して佐世保に護送することになつた

大麻と略本曆頒布

市內春日町の金刀比羅神社では例年の通り滿洲神職會からの依囑によつて市內各戶へ伊勢大神宮の大麻と昭和八年度略本曆を頒布するが一日午前十時同神社に於てその頒布式を執行すると

小林勸銀理事

【東京三十一日發】勸銀理事小林豐成氏は倒れて病氣中のところ二十九日午後八時二十分死去葬儀は十一月一日午後二時青山齋場で執行の筈

內山義雄訓導

大連市沙河口小學校訓導內山義雄氏は先般來療病院に入院中であつたが藥石効なく十月卅一日午前二時逝去した、葬儀は十一月一日午後四時自宅出棺沙河口西本願寺に於て執行の筈

一日 北西の風（晴）溫度降る
滿潮（午前十一時三十五分 午後）
干潮（午前五時四十五分 午後五時二十分）

各地氣溫 三十一日午前十一時
大連 一〇 奉天 七
旅順 一二 長春 三
營口 一一

けふの小洋相場（正午）
金百圓は 一三二圓九〇錢

家庭

子に盜みを教へる親さへもある

お子さんの盜癖に惱んでゐるお母さま方へ贈る

お子さんの盜癖に惱んでいらつしやるお母様方のご相談をしばしばうかゞふにつけ盜癖がなかなか正しにくい頑固な惡癖であるのを痛感させられます、そして御相談にあづかるお子様のほとんどすべてが相當な年齡に達して善惡の判斷のつく年頃ですのに、小さい方はほとんどさうしたお話をきかないのを

不思議 に思つて居ります。これは決して小さい方に盜みがないわけでなくて、小さい時のちよつとした盜みに親が氣づかないか或は大目に見て見すごしてゐるのだらうと考へます。このちよつとした盜みが度重なるにつれて次第に大きなものを盜むやうになりその手段も段々巧妙になつて、親が氣がつく頃には既に手後れになるといふやうなことも決して尠くありますまい。毎日何十人といふお子樣をお預りしていつも感じますのは私共大人の一言一行が幼い者の頭に思ひも及ばぬ大きな影響を與へることです。大人のすること、なすことを

正しい と信じ非常な興味を持つてそれに眞似やうとする子供等を見ますとどんな小さい事にも充分注意深くなければならないと思ひます。例へば園兒等を連れて公園あたりへまゐりましても綺麗に色づいた木の葉や咲き亂れたコスモス等をふと手折つて見たいことがございます。勿論それは盜みとか何とかいふほどの惡事ではないのですが、物事を眞正直に解する幼い子供たちの前で若し私共が不注意にこんな事をしますと「公園の樹木や草花を折つてはいけません」といふ制札に對して疑ど盜みをしたと同樣の

惡影響 を子供に及ぼすのです。通りすがりに他家の垣根や籬の隅の花や果物をちよつと失敬する位のことは大人は誰もよくやりますし大して惡いことゝも思ひませんが、子供の前でこんなことを平氣でやつたり吹聽したりするのはほんとに恐ろしいことです この夏も私共の幼稚園でしばしば桑の實の盜難に遭ひました。桑の實く

らゐ別に惜むわけではありませんが今年植付けたばかりの若木は亂暴なことをされると枯れさうですからボーイを見張させて置きましたら盜りに來るのが

大がい 近所の小學生なのです。家に十四そこらの蠶を養つてゐるのに桑がないので幼稚園の桑をとりに來るのですが、ボーイの目をぬすんでは新しい枝を滅茶苦茶に折つて持つて行くので弱りました。後できゝますと「お母さんがボーイの見てゐない間にソーツととつていらつしやいと仰しやいました」といふお子さんが大分ありまして、そのお母さん方も皆さん相當教養のある方ですのにこれではまるで親が子に盜みを教へるやうなものだとしみじみ恐ろしく感じた次第でございました。大人には物の大小

輕重の わきまへもつきますが、小さい子にはそんなことはむづかしすぎますから少くとも幼い者の前にある時だけは小さい點にまで正しい親でありたいものです。よくあちこちでうかゞふ事ですが、お父樣方が醉つたまぎれに料理屋やカフエーの小さな器具などを失敬しておかへりになつたりすることも、幼い者の心に盜みの芽を育てることではないかと、これも又親御樣に御注意を願ひたいと存じます、そして若し子供が他人の物を無斷で持ちかへつたり盜つたりしましたら頭ごなしに叱りつけたりしないでよくその

動機を ただし、他人の物と自分の物との區別、他人の物をとつてはいけないこと等をよく語りきかせて必ず持主にかへさせるやう、どんなに小さなものでも粗末なものでもうやむやにさせてはなりません（大連南山麓幼稚園主任峰羊子氏談）

現代女性の顔

◆……顏の中で何處の部分が一番美容上大切なものであらうか……といふことは大變難しい問題です、目が無くても鼻が缺けてゐても眉毛が妙な形についてゐても、何れにしても見好いものではありません、殊に目は昔から心の窓ともいはれ一段と大切なものにされてゐます。

◆……しかし近代人にとつては目よりも、鼻よりも、唇が一番ピンと來やしないでせうか、一層官能的で、一層明快な表情は、正に唇の表情ではないでせうか、ともかくも近代人がいろどられた唇の上に、熱情を感じることはたしかでせう。

◆……從つてそれだけに唇のお化粧は大變大切なものとなつて來たわけです、唯自分を美しく見せるためにいろどつた唇は、その色と形によつてその人の趣味性を歴然と物語つてゐるのです、そして感受性の強い近代人は一々それを讀みとつてゐるのです、こうなると口紅もうつかり塗れないわけです。

◆……お孃さんがまつ赤に口紅をつけてゐるの等は、娼婦好みで全くその趣味の惡さを正直に暴露したものでもあり、又非衞生的でもあるのです、目もさめるほどの蠱惑的な緋色を唇に彩らうとして知らず知らず我が身に毒を塗つてゐるのです、矢張り自然の赤さを生かす程度が一番すなほで好ましいやうです。

不景氣お構ひなし 今年の草履

お年寄向も踵を高く

流行は不況にはお構ひなしに次から次にスピードをかけて押寄せて來て、今年は毎日私どもが足にする草履にもこんなものが流行してゐます

◇……◇

輕くて足運びのよいフエルトはやはり全盛ですが、これは雨にでもあへば汚くなる缺點があるので、この缺點を補ふためにこゝに揭げた寫眞――左端のやうなクロームで出來た幸福履といふのが市場にでました、クロームの内部はキルクになつて居り、底は一分厚のフエルトに防水加工がしてあります これでしたら水にどれほど濡れ土が附着しても布で拭きとる事ができ、いつも奇麗な草履が履けるといふのですがフエルトに比べて少し重い感があるのが缺點でせう、お値段は五圓内外

◇……◇

ダンス熱が昂まると共にダンスシユーズが履物店の店頭を賑してゐます、これは足の型にぴつたり合ひ不要なところがないので輕くて履心地がよい代り、ホール以外でペーヴを履くことは一寸氣が引けます、然しかゝとが高いので履きよい點はこれに越すものはありますまい、でこれを一般化したものに飛躍十二番履といふのができました、これはダンスシユーズのやうな型でなく、今迄の型通りで踵を思ひ切り高く歩きよくした點がこの草履の特徴で中年向きとして喜ばれてゐます、お値段は三圓八十錢内外

◇……◇

底が平になつてるものよりは踵が高くなつたものゝ方が履心地よいところからフエルト草履にもこのやうな老人向きの極おとなしいものができてゐます、お値段は四圓前後（山內履物店調べ）

満洲婦人歌壇

初時雨　宇野節子

越して來し今宵さむざむ風吹けば旅にいでたるここ地こそすれ

○

新しき疊に映ふ陽の光朝のこころなごみゆくなり

○

遠方の燈かすかにゆれたりて今日移り來し目にはさみしき

○

昨夜の雨に寒さ一入まさりけり深すむ空に千切雲のさぶ

○

十字路をさまざまの人等行き交へり時雨るゝ朝を窓に見て立つ

家庭顧問

隔日か二日置きに嬰兒に灌腸差支へないか

【問】生れて七十日になる女兒ですが一月ほど前から便秘の癖がついて灌腸しなければ幾日經つても通じがありません、醫師に診て頂きましたら「そのうちに出ませう、別に病氣も無いやうだから」とのお話でしたが一向通じがつきませんので隔日か二日置き位に灌腸して居ります、體は大變丈夫でよく肥つてをりますがずつと灌腸をつゞけて差支ないものでございませうか、おたづねいたします（二十三歳の母）

消化器の故障でせう 毎度の灌腸癖がつく　金子甚藏

【答】お子樣くらゐの母乳兒であれば普通一日二三回、牛乳でお育てになつてゐれば一日一回か隔日位に便通のあるのが健康狀態でそんなに幾日も便通がないやうでは何か消化器系の故障があると見ればなりますまい、一般に乳兒が消化不良を起しますと下痢を作ふもののやうに考へられてゐますが反對に便秘する場合も澤山あります、これを防ぐには先づ授乳の時間をキチンと定め（三時間半乃至四時間毎）いくら欲しがつてもその間に與へぬやう、若し欲しがるやうでしたら白湯か薄い番茶を與へます、水飴を溶かしたものを白湯の代りに授乳時の間に少量宛與へるのも効果があるやうです、二三日たつても通じがなければ灌腸も止むを得ませんがあまり毎度灌腸しますと癖がついて肛門に刺戟をあたへないと出なくなります、こんな場合にはかんじんよりにオレーフ油をつけて肛門に入れますとその刺戟で自然に出て來ることもあります、右のやうな注意をしても何時までも便秘つゞくやうでしたら何か他の原因があるかもしれませんから專門醫によく診てお貰ひなさい、小さいお子さんですからやたらに下劑等をお用ひになるのは感心いたしません。

温い飲み物

上手な入れ方

コーヒー・紅茶・ココア

睦まじい夜の團欒に香り高いホツトドリンクが欲しいころです、珈琲と、紅茶と、ココアとその上手な入れ方を遼東ホテル洋食部主任の中島三男氏に教へて頂きましたからお試み下さい

コーヒー 專門家はいろいろなものを調合しますが普通御家庭でお使ひになるのにはモカかジヤバで結構です、豆を買つて御自分で炒つてひいてお用ひになれば申分ありませんが、これは道具も要ることですし炒加減も難しいですから寧ろ珈琲店でひき立てのを少しづゝお求めになつた方が便利です、空氣にふれると香がぬけますから保存するにはキツチリした二重蓋の罐にお入れ下さい、分量は一人前五匁（テイスプーン一杯）あれば充分です、これを綿ネルの濾袋に入れて一度熱湯であたゝめたポツト（金氣の出るやうなのはいけません）に入れて沸騰した湯を注ぎ蓋をして五分間置きます、この熱湯は勿論豫じめ適量を計つてをくことです、珈琲が出ましたら茶碗につぎ分けて適宜砂糖とミルクを加へて供します、クリームなら申分ありませんが普通の牛乳は珈琲がうすくなりますから一般には練乳が手輕でよいでせう、洋酒のお好きな方にはミルクの代りにウイスキーかブランデーの數滴をおとしたものもよろこばれませう、一杯では物足りないと仰有る場合には新たに少量の珈琲を加へてお出しになればよいのですがあまり長く出したり煮立てたりしてはだめです、出來ましたらなるべく冷めないうちに召上ること遠慮したり體裁ぶつたりして時間がたつと不味くなつてしまふ事は紅茶もココアも同樣です

紅茶 分量は一人前一匁（小匙一杯）入れ方は珈琲と同樣あたゝめたポツトの中に入れて（濾袋は使ひません）適量の熱湯を注ぎ五分乃至八分間おきます、長くおくと色が黑ずんでにがくなります、漉て茶碗に注ぎ分け適宜に砂糖とミルク又は洋酒數滴を入れて頂きます、豫じめあたゝめてをいたコツプに入れてレモン一片を浮べたレモンテイーも風味があります、これも二度目は幾分拙くなりますが煮立てゝはいけません

ココア 分量は一人前小匙一杯半に砂糖小匙二杯が普通です、これを瀬戸引鍋かニユーム鍋に入れて少量の水を加へ玉子の泡立器でボトボトになるまでよくねりまぜます、まぜ方が不充分ですとココアに大切なつやが出ませんしザラザラして滓がのこります、別に牛乳を沸かしてココアをかき混ぜ作ら加へ熱いうちに茶碗に注ぎ分けて供します、以上の分量はいづれも大體の標準ですから濃淡砂糖加減等は適當にお變へ下さい

家庭重寶記

炭火に鹽 鰯など相當出てゐますが、脂肪の多いお魚を燒く時に火の中へ脂肪が落ちてぼうぼう燃え上がつて閉口致します。この時燒いてゐる炭の上に鹽をぱらぱらとふりまくと忽ちにほのほはをさまつて、落付いた火になります

ハンケチを白く ハンケチだけはいつも雪のやうに白いものを持つて居たいものです。これを簡單に實行するには、最初あたりまへに洗濯してよく洗ひすゝぎ、最後に十倍位に薄めたオキシフルの液の中に一寸の間つけて置いてからその中でよくもみ洗ひしそのまゝ絞つて干すのです

手輕に肝油 肝油がどの位榮養に富んだものであるかはもうどなたでも十分にご存じのことです、只あまりにも飲み憎いので嫌はれて居りますが、これを熱い味噌汁の中へ二三滴落して食べますと、全く氣が付きません。しかも、效果の點に於てはこれで十分です

(31)　キヨシ画

シタニハ ツノノハエタ オオオトコガ タクサン オリマシタ。

モーイチマイノ チズハ ドコエ イツテ イルノダロー

シロイチズガ ナイト コマルナア

クロイチズト シロイチズガ ニマイ ナイト タカラノ バシヨガ ワカリマセン。

コンナ チイサナ コドモガ キタヨ ニンゲンノ コドモダ

シマヘ アガツテ クルトハ アヤシイゾ

ソイツヲ シラベテ ミヨー

タイヘンダ タイヘンダ

滿日各地版

滿日社印刷所 活版 石版 諸印刷

策動も功を奏せず 揚句の果は味方討
天下好韮天の一騎打
攪亂ごころか繩張爭ひから

【大石橋】匪首韮天は學良の使命達成の爲め滿鐵沿線各地を目標に後方攪亂の擧に出で各匪首と氣脈を通じて居たが彼等の策動は一つとして其の功を奏する事無く我が軍警に依つて常に掃蕩され只々右往左往の

醜態 を持續するに過ぎなかつた、しかるに近頃は又時代の推移からしてその匪徒の統制さへ支離滅裂の狀となり延いては各々匪首同士相反目の醜狀を晒して彌が上に日滿人の笑ひの種となつてゐる、茲に韮天の部下であつた天下好(部下三〇〇)は本年九月頃より蓋平縣第四區張官屯及び海城縣第二區窖子峪石咀子の各村落に現はれ保險隊等と勝手に自稱して自らその隊長となり該村より保險金を徵集し以て該隊の維持費に充て治安維持ならざる疾案餌是に任じつゝありたるが最近匪首韮天はその部下四〇〇を率ゐ海城縣感王寨より第二區石咀子に移動し來りたるを以て天下好は自己の繩張り保險地區域外に撤去方を

要求 したる結果自然兩者相反目し遂に韮天は海城縣第二區金家牌に移動し目下同地南方に約二支里半に亘り天下好は又石咀子一帶に各々散兵壕を構築し相對峙しつゝあり此の成り行き上双方の一大爭鬪は免るべくもなく當地方日滿人は興味ある犬猿の一騎打ちとして嘲笑の焦點となつて居る

籾搬出の馬車 賊に襲はる

【鐵嶺】廿八日午後四時頃鐵嶺縣城を距る東方三十支里の黑海房部落附近に於て折柄鮮農の籾搬出の荷馬車廿四臺は頭目金山好、打天下の合流賊團四百名に襲撃され馬七十頭を強奪され遂に搬出不能に

船長を射殺

【安東】二十九日大孤山方面よりの情報に依れば廿六日莊河縣第二區黑山下村より食鹽百四十包を積載した大孤山中和福商店宛の輸送船が太孤山大洋河々口に碇泊中匪首鄒鐵梅の部下に發見され襲撃をうけ船長はその場に射殺された、尚食鹽その他全部は掠奪の上附近礦石溝居住民に賣却したと

强要して射殺

【安東】二十七日午後十時頃安東縣第四分署管内廂子村に長銃一挺八連發拳銃一挺を所持せる四名の匪賊侵入し同村林吉祥方にて金錢强要の上同人を射殺したが、賊の一人も同家人の爲め打ち殺されたので他の三名は銃器を遺棄したまゝ何れへか逃走した

三勝劉二堡へ

【鞍山】過般赴奉歸順を聽許せられ歸順式を擧ぐべく二十九日歸鞍し各方面を歷訪した元匪首三勝事吳寶豐は同夜農商聯合會に一泊し三十日午前十一時劉二堡より出迎ひの自動車にて一應劉二堡に引揚げ繩張りの整理を行ひ部下を統制し直に歸順式を行ひ一日頃上田鞍山守備大隊長並に關東軍參謀の臨場によつて盛大な歸順式を擧げる豫定

川俣家不幸

【安東】安東新報社長川俣篤氏長女協子(二)さんは嫌れて安東滿鐵醫院に入院加療中であつたが、廿八日午後六時二十分遂に死去した、尚ほ葬儀は三十日午前十時半から東本願寺で營まれたが盛大であつた

李春潤の殘黨を 我軍猛攻擊
鞍山成友部隊の奮戰

【鞍山】遼陽縣内に逃入した東邊道匪賊李春潤の殘黨討伐に出動した鞍山守備隊成友部隊は廿九日午後二時半安奉線石橋子から三邦里煙臺炭坑から四邦里の上銀匠堡子に於て李春潤の後方勤務匪賊約七十名と衝突し午後三時半まで頑强に抵抗する奴に猛擊を加へ南北兩高地を占領し西方及び西南方に之を擊退した、我軍には損害なく賊は約三分の一の死體を遺棄して逃走したので之を追擊しつゝ煙臺炭坑から約二里半の棉花堡子まで進擊し同夜は此處に一泊し三十日早朝出發し唐家堡子の賊を掃蕩しつゝ午後六時頃煙臺炭坑に歸着し午後十時頃凱旋の豫定である

大石橋滿洲街に 防匪大土塀
經費三千圓で着工

【大石橋】大石橋滿洲街に在りては從來防匪設備無く爲めに本夏以來匪賊橫行に鑑み有識者間に於て審議中であつたが何分昨年來打續く不況の爲め經費捻出の關係上實施困難の狀態であつたが今回滿洲街商務會に於て同街有力者熟慮協議の結果各商家より出來得る限りの誠意醵出に依り大々的に土塀構築の事に決し數名の總代を守備隊憲兵隊警察及び地方事務所等各警備機關に連絡を採り地形並に構築に關しては警備上の指示を求め來りたるを以て二十九日葛目少佐原田署長反田司法主任森田憲兵軍曹地方事務所より猪崎係長夫れ夫れ實施を踏査防匪上の必要條件に就き指示を仰いだが高さ一丈延長一邦里に及ぶもので完成の曉は城塀を以て四周をめぐらし絕對安全の地域となる譯で總經費三千餘元を投じ兩三日中實施起工に着手することゝなつた附近鐵嶺屯方面より安全地帶目差して移住するもの夥だしかるべく將來當地滿洲街の發展繁榮策として多大の注目を受けて居る

三勝鞍山へ

【鞍山】歸順の爲め二十七日赴奉した三勝事吳寶豐は二十九日午後一時四分着列車にて來鞍し農商聯合會事務所に於て幹部と種々打合せなしたる後會長高如九氏並に顧問長田吉次郎氏等と共に農商聯合會自動車にて警察署、地方事務所憲兵分遣隊、守備隊等を歷訪して歸順挨拶をなし聯合會に一泊したが奉天省要人並に軍部より近日中來鞍し正式に歸順式を行ふ筈であると

奉天は除外しても 暴利は嚴重取締る
取締令に關し 立川署長語る

【奉天】暴利取締令の施行にたいし立川署長は語る

奉天も同樣施行する意嚮であつたが、奉天は事變來、例ば野菜類の如きも一時は獨占者が現はれ市場に脅威を與へるやうな傾向であつたところ警察處罰令の範圍でさうした市民に不安を與へず今日までやつて來た、其れに旅館等の如きも決して

制限を 設けず許可したので事變前大小六十戶の旅館ホテルが、現在では百戶餘に達した程で、自然に暴利を貪ることできぬ結果となり特別な非常法令を施行せず平靜を保つて來たから、今更ら暴利令を施行する必要はないと考へ奉天は除外されてゐる、然し該令の施行がないからといふて暴利は認めたといふ譯のものではない、若しも不心得のものがあれば拘留、科料等の罰則により嚴重取締る方針である、食料品其他一般の物價は大連より奉天は平均一割五分乃至六分、長春は一割七分から二割見當には高率である、これは事變前のものであるが

その後 も多少關稅率のために昂騰はしてゐるかも知らぬが、大體において右の如き大連に比較して高率であるから其れ以上に利益を一時的に火事泥式にとるものは當然暴利令によつて處罰されるものだらう、尤もこれは一概にはいへない、その地方の全般的環境もあるから、然し暴利令に觸れるやうなことのないやう祈つてゐる事實斯うな法令は施行せずとも一般市民が互に心得て社會の不安を導くやうな考へを抱かないことを望む次第である

四平街電燈會社 電燈料金を値下
十月分から實施決定

【鐵嶺】本年二月より四平街電燈會社は昌圖縣八面城に事業進出をなし同城に電力を供給してゐるが當初需要者九百七十の多數であつたが其の後月日を經るに從ひ需要減少を告げ目下特產出廻り等に依る市況の殷盛に反して一途に需要者の減少を見るのみで最近では六百餘戶の需要に減じたので會社側では原因につき調査した結果右料金の高額に過ぎることと判明したので急遽十月分より電燈料の値下げを實施した爲め今後需要者の增加を見るものと期待される尚新舊料金は次の通りである(但し銀建て)

電量	舊料金	新料金
	圓	圓
一〇ワット	一、六〇	一、二〇
二〇ワット	二、一〇	一、九〇
三〇ワット	二、六〇	二、三〇
四〇ワット	三、〇〇	二、七〇

であると

安東稅關 大異動

【安東】滿洲國財政部では廿七日附を以て全滿海關を「稅關」と改稱すると共に各稅關を通じ責任者を選定の上愈々正式稅關長を任命した、安東松原氏の許へは廿八日午前一時着電によりその旨通達があり松原氏は營口稅關長に、次席の松永喜藏氏は龍井村稅關長として榮轉することになつた、尙三席たる星野氏は新京財政部に轉じ專ら全滿各地稅關との連絡をとることゝなつたが同氏のみは一兩日發令が遲延する模樣である、これで接收以來の安東稅關を現狀まで育てあげた主腦株は全部轉出となり安東稅關にとつては大異動である

一〇〇ワット 五、五〇 四、六〇
從量電月に 一、一〇 一、〇〇

會と催し

▲開原消防隊防火宣傳【開原】開原消防隊では十月廿九日防火宣傳の爲め各戶に注意書を配布し消防自動車に宣傳標語を朱書した數旗の旗を建て市中を巡り午後二時地方事務所前に於て消火演習を執行した

▲四平街小學校記念展【四平街】當地小學校の創立二十周年記念諸行事中記念展覽會は愈々來る十一月二日より三日間同校講堂に於て賑々しく開催されるが各學年共同の題目を選んだところに異色があり兒童達の個性を充分に生かしてゐるのも特筆すべき點であるが開催の曉は一般識者より好評を博するとであらう

▲鐵嶺明治節の祝賀【鐵嶺】十一月三日の明治節當日に於ける鐵嶺の祝賀行事については廿九日午後一時地方事務所樓上に各機關代表の打合せ會を開いた結果左の如く決定したが昨年の行事と殆んど變りなきものである

▲祭典と拜賀式午前九時半神社祭典、同十時二十分より小學校拜賀式、正午より公會堂にて官民合同祝賀宴、會費金一圓、申込期日十一月一日、申込所地方事務所、民會、憲兵隊、商議

▲遼陽の陣中慰安會【遼陽】遼陽時局委員會主催で歸還中の第〇〇團司令部外待機中である准士官以上の陣中慰安會は二十九日午後六時から公會堂に於て開催したが多門〇團長を初め多數將校の出席あり主客二百餘名で關屋時局委員長の挨拶多門〇團長の謝辭あり極めて盛會裡に始終した

【旅順】在旅長唄同好者一同は今回「旅順長唄錄會」を組織し發會を記念する爲め來る十一月三日午後六時三十分から瓢亭に於て發會記念演奏會を開催することゝなつた、同夜は本會の補導無名の天才家庄野安雄師作曲の新作物「旅順」の公表もあり多數同好趣味家の來聽を切に待望する尙當夜の演奏番組は左の如し

▲新曲旅順▲雛鶴三番叟▲鞍馬▲今樣望月▲紀文大盡▲時雨西行▲楠公▲連獅子▲傾城▲越後獅子▲番外

▲旅順軍分會の催し【旅順】在鄕軍人旅順分會では三日明治節當日正午より偕行社に於て奉祝會を擧行、又六日午前九時から陸軍射擊場に於て一般地方人聯合の射擊大會を開催する事となつた

ラヂオ等と材料 輸入は自由
安東稅關制度を改正

【安東】安東稅關では廿七日附を以て無線電話電信機及び材料の輸入制度改正に關する次の如き布告を發したがこれに依り在來の南京政府交通部の護照は當然不用となり軍用と發信用を除き從來殆ど禁制品同樣に取扱はれてゐたラヂオの如きは自由に輸入出來ることゝなつた譯である

安東稅關告示第一〇號
財政部訓令第一一八號に依り無線電信電話機及びその材料の輸入手續を左記の通り改正し本日より實施す

一、軍部に供せらるゝ無線電信電話機及びその材料にして軍政部の護照を有し且稅關に於て差支へなしと認めたるものはこれが輸入を許可す

一、前項に該當せざる放送發信機用に使用せらるゝ裝置を有する無線電信電話機及びその材料にして交通部の護照を有し且稅關に於て差支へなしと認めたるものはこれが輸入を許可す

一、前二項以外の無線電信電話機及びその材料の輸入については護照を要せず

大同元年十月廿七日
安東稅關長 松原梅太郎

勅語捧讀式
各地小學校で擧行

【鐵嶺】鐵嶺小學校では十月三十日午前十時より同校講堂に於て教育勅語捧讀式並に教育者に賜はりたる勅語捧讀式を擧行し勅語に關する訓話をなし非常時に當り國民としての感激を新たにし精神作興に資する處があつた

遼陽の擧式

【遼陽】遼陽小學校では三十日午前九時から教育勅語御下賜記念に勅語捧讀式を擧行した

萬難を排し 鮮農救濟

【開原】開原東方尙陽堡附近一帶に耕農せる鮮農は收穫季に入りたるも匪賊橫行の爲め收穫物を附屬地に搬出する事が出來ぬので各地鮮農代表は屢々憲兵隊並警察署に保護方を懇談しつゝあつたが其筋にても實狀默視するに忍びずとて開原憲兵分遣隊並に鐵嶺領事館警察官協力し開原縣公安隊も援護に出動し十月廿八日馬車數十臺を雇ひ入れ現地に出發し同日午後八時第一回運搬は無事開原附屬地に到着したが同地方の全部を搬出するには今後約一週間を要する見込みであると

關東廳旅順醫院 創立二十五周年
永年勤續者を表彰

【旅順】創立滿二十五周年を迎へた關東廳旅順醫院では秋色殊に濃かな三十日午前十一時より院内後庭に於て記念祝典並に勤續二十年以上十二名に對する表彰式を擧行した、來賓には林日下兩局長、矢澤病院長、大津療病院長、永山市長を始め在旅各方面の官民百餘名にて渡辺院長の式辭に次ぎ左記十二名に對し表彰式を行ひ林局長、同醫院と最も關係深き齒科醫宗澤正雄氏の祝辭ありて祝盃を擧げ次で庭に設けの模擬店は開かれ五花會の花香る園遊會は近來に無い盛大振りを現出し三時頃漸く散會した、表彰された勤續者は左の如し

勤續年數	氏名
二十二年十ケ月	貝通丸圓吉
二十一年七ケ月	劉泰昌
二十年十一ケ月	市田傳吉
十六年十ケ月	平田新平
十五年二ケ月	高田龍吉
十四年四ケ月	孫蘭玉
十四年三ケ月	深井新太郎
十三年一ケ月	平倉助市
十三年	宮本萬世夫
十二年七ケ月	宋林心
十二年六ケ月	大利伴幸
十一ケ月	于天英

旅順市廳舍 地鎭祭

【旅順】旅順市廳舍敷地の地鎭祭は三十日午前九時三十分から朝日町元市場跡に於て關東廳安永地方課長米内山民政署長及市長以下各委員市會議員各町總代列席神官に依つて目出度く執行された

孫禁煙局主任歸任

【チチハル】歸任後て大連視察成績視察の爲約一ケ月の豫定で以て呼海沿線を視察中であつた孫黑龍江省禁煙局主任は廿六日無事歸任

旅順放送

▲出雲大社敎會所では十一月三日午前十時から明治節奉祝祭を謹修引續き昭和八年度伊勢神宮大麻頒布式執行する

▲步兵第三十二聯隊へ榮轉した田中清一大佐は二十九日午後七時旅順驛發列車にて出發した、安藤要塞司令官、野田學長、久保田駐在武官、矢澤病院長、水谷課長、山村重砲隊長を始め在旅文武官工大學生多數の見送りあり嵐の如き萬歲に送られた

▲金光敎會所では來る五日午後二時から敎祖大祭を執行式後說敎がある

市中の噂

人氣の焦點市議戰も愈々最後の審判日が到達し月餘の爭戰も苦鬪がサラリと清算されろ、此間種々な放送、噂、デマが飛んだりハネたりして一喜一憂交々……開票の結果赤一話題が市中に傳へられる譯だ▲岡野候補の無產標榜、理想選擧に感激した關東廳の某囑託金二十圓の小爲替を送つて激勵する岡野君スッカリ感激して仕舞つて非常な心强さを持つに至つた、さもあらう▲工大の田中大佐が山砲步兵第三十二聯隊長に榮轉し二十九日午後七時旅順驛出發に際し見送りに來た菱田詩人朗吟して曰く「藥の香に旨途の人のいつくしく」又「日の本のますらたけりの君なれば生くるも死ぬも神のまにまに」▲楠本大將を射殺した須藤兵曹逮捕された當夜高森刑事から其の後の樣子を說明されて處未だ楠本大將は死んだとは思つてゐなかつた樣で少しの負傷位と感じてゐると述べてゐた、果して本當の事を云つてゐるかどうかは判明せぬが當時無我夢中であつたことは本當らしく、それでも逃走の際、東洋拓殖出所を避けて教場濟を素足のまゝ渡つたことだけは無我でなかつた▲海軍側は自分の手で逮捕したことは嘆願だつたらう、瓜生司法主任曰く「一は一寸遠慮であつたが海軍側の手で逮捕された、今回の如き警察の手に逮捕出來なかつたことは好いことだつた、今回の如き警察、憲兵、海軍側との協力一致は從來に見ぬ完全な協調振りであつたことは此の上なかつた」と云ふ、縣橋なことだ

歸順した殿臣

新京から第三師團副官沈、小越憲兵大尉、頭目殿臣、呉書記長(新安憲兵隊にて)

社說

我國は既に經濟的に封鎖されてゐる

これまで我官憲が、内外に向つて幾度びとなく繰返へして宣言してゐるやうに、滿洲問題に關する我國の最後の肚は既に決してゐる。支那を始め其他の諸外國が、之れに關して假令如何なる態度を執らうとも、又諸外國の言論機關が假令いかなる批判を加ふるとも、之れが爲めに我國の態度には何等の影響を及ぼすものでなく、問題は必ず落ち着く所に落ち着くの外はないのである。此點は既に確定と云はんよりは、寧ろ既定の事實といふて差支へない。されどこれと同時に、本問題の圓滿なる解決は固より我國の望むところで我國は決して無用の紛議や波瀾を欲するものでない。支那を始め其他の諸外國が十分に我立場を認識し、我主張の當然なることを首肯して、無事圓滿に此問題の落着せんことは、固より我希望する所である。

◇

然るに此點に關する諸外國の言論や感情には、尙頗る面白からざるものが少くない。聯盟中の大國、卽ち歐羅巴の諸大國は漸次東亞の事情を諒解し、我に對する批評は、次第に我國に有利に開展しつゝあるやうに見ゆるが、米國の官憲方面では、相變らず我國の行動を非難するものが少くないやうである。現に今尙頑冥不靈な支那政府の主張を是認し、之れをバックするかの如き言議を弄してゐる。又東亞の事情に關して殆んど何等の知識をも有せず、また何等の利害關係をも有せず、唯單に強大國に對して平素不平を有する群小國等の間には、相變らずリットン卿の報告書を是認せんとする傾がある。隨つて滿洲問題の前途は必ずしも平々坦々とは行かぬであらう。これ吾人の遺憾とするところである。

◇

然らば假りに諸外國の意見が最も我國に不利なる場合に、我國は果して如何なる事態に當面すべきや。既に最惡の場合を覺悟する我國は、斯かる場合をも一應豫想して見る必要がある。然らば此の最惡の場合とは何を意味するやといふに、世人の周知する如く經濟的封鎖の外はないのである。聯盟各國が我國の態度を以て不可となし、互に團結して我國の輸出品を購買せず又我國に對して必需品を賣らずといふことの外には出でないのである。假りに斯かる最惡の場合が開展したりとせば、我國は爲めに如何なる影響を受くべきやといふに、何等の苦痛も痛痒も感じない。例へば諸外國が假りに我國に對して必需品の供給を爲さざる場合ありとせよ、我國は今や生産過剩に苦しんでゐる際である。其の上諸外國の無謀なるダンピングの襲來を憂へてゐるのである。諸外國の供給杜絶ば、寧ろ我國の希望し、且つ歡迎するところである。我國には食料品を始め、生活の必需品は現に有り餘るほどの生産あり、優に自給自足し得る。隨つて經濟封鎖は何等の苦痛を我國に與ふるものでない。

◇

然らば彼等が我國の輸出品を一切購買せざる場合は如何といふに、これは既にナポレオンの大陸政策で前例のある如く到底實行不可能でもあるが、假りに完全に行はれるものとするも、之れが爲めに我國は今日以上の苦痛を感ずるものでない。何となれば我國は今日既に此の意味に於て經濟封鎖を被つてゐる[illegible]からである。見よ、近來我國の輸出品は、世界到る處で防遏され、拒否せられてゐるではないか。我國の綿糸綿布類は、品質の佳良なるに拘らず、賣價が安いといふので、到る處で關税の障壁を設けて、之れが輸入を防止せられてゐるではないか。我國が勉強してコストを引下げ、又は苦心して優良なる商品を生産すれば、彼等は必ず之れを防止せんが爲めに、或は關税を新設したり又は引上げたりして、之を防止せんと試みてゐるではないか。獨り綿糸布のみならず人絹でも石炭でも、其の他雜貨類でも、何でも彼でも、凡そ我國の精製品若くは半製品は、一として諸外國の爲めに高き關税を課せられざるはなく、何れも既に極端なる經濟封鎖が行はれてゐるではないか。此上此障壁を高くすれば、之れが爲めに困るのは我國に非ずして寧ろ彼等自身である。隨つて此の關税障壁は今日既に最高點まで引上げられ、如何なる事情あるも最早や此上引上げらるゝの心配ないのである。今日が既に最惡の場合である。而して今日の如き重壓に平然として堪へ得る我國は此點に於て寧ろ安心である。

◇

のみならず、平時に於ても、諸外國の爲めに壓迫され、經濟的に封鎖されつゝある我國は、今後益々天然の資源に富む滿洲國と提携し、互に共存共榮の途を講じ、謂はゆる日滿經濟ブロックを形造くる必要が生ずるのである。兩國の將來の繁榮と萬一の場合に於ける自給自足の必要の爲め、益々滿洲國を扶けて其の富源を開發せしむるの必要があるのである。諸外國が我國を壓迫せんと企つれば企つるほど、我國は益々滿洲國の獨立を擁護する必要が生ずる。滿洲國に取つては勿論である。畢竟滿洲國の獨立の爲には、我國の援助が絶對必要であると同時に、滿洲國は依然我國の生命線である。

三週の政戰終り 市民の總意は裁く
けふ大連市議投票日

政戰二十有一日、三十三の議席をめぐつて突進しつゞけた立候補者四十一名の當落もいよいよ「時間の運命」となつた、内外多端な市政を控へて市民一萬五千有餘の總意を決するその政戰は三十一日午後十二時を以て最後の幕が閉ぢられる、當選は、落選は、榮冠は苦汁は——大きな疑問符を包んで惜みなく時は進む(寫眞は彌生女學校講堂に於ける執行場)

戰線はいま突貫に、追擊に奇襲に逆襲に——矢盡き弓折れて最後の肉彈戰だ、各參謀本部は何處も彼處も上を下へ引つくり返した混亂ぶりで自動車は織る如く出入し電話は絶えずけたゝましく鳴る、擲の齒を引く情報に何れも一喜一憂の胸を轟かし誰もかれもが連日の睡眠不足で眼を血走らせ聲を嗄してゐる、速達郵便を出すもの、電報戰を續けるもの、壇上より呼びかけるもの——觀ずれば飽れて而してやむの土壇場の「選擧相」ではある、さて興味の中心となつてゐた三十一日午後からの形勢は先づ彷徨組といはれた志村候補捨身の突擊奇効を奏しはや當選圏内に入つたかの感あり、また林田候補も最後の肉彈戰にコンディション頗る好く天晴れなる飛躍を見せ右志村候補と共に今日の投票日に同情あつまれば更に當選は確實といはれてゐる、中川候補も一段の斬れ味を見せて必勝疑ひなく、石川[illegible]ち遅れ馳せの石本老候補と共にこれも肩を並べてゴール寸前に前足を伸ばしてゐる、これから先は同情に縋るより外なく恩田候補また駿足を利用し之を追ひ拔かんとし田尻、是垣、鈴木各候補また形勢一變し好轉また好轉し纔に當選圏を往來し頻りに他候補者を脅かしてゐる、一方市役所では既に投票場の設備も整へ而も午後四時から小川市長自ら臨場し投票の豫行を行ひ今や遅しとばかりに「清き一票」の投票を待ち構へてゐる

選擧日和 けふの天氣豫報

泣き笑ひの日——けふ一日はいよいよ大連市會議員第三次の總選擧、市民の總意が反映する投票日である、有權者の出足に微妙な關係のあるお天氣は何うであるか若草山觀測所に打診して貰ふと「北西の風が一寸強く溫度は幾分下るだらうが迚も好い日本晴れで文字通りの選擧日和だ」との診斷である、お天氣によつて棄權するやうな者は絶對ないであらう

旅順市議戰況 二日午前中當落判明

二旬に亘る選戰激戰肉彈戰まで演出し新進九名、復選を目ざす八名の舊議員を以て雌雄を爭ふた旅順市議戰も三十一日を以て全線ハタと中止し愈々今一日を以て最後の審判日となつた、戰の跡その結果は如何！不幸落選の悲運に逢着する者三名、新人枕をならべるか將た凱歌を奏するか、舊議員側又よく堅壘を防禦し得たかはたまた思はぬ敗戰の苦を嘗るか全市民が極度の緊張味を以て迎へる今一日、新市街分會場の投票箱は嚴封のまゝ徹宵警官をして監視をなし二日午前九時から開票され午前中を以て當落者の氏名が明らかとなることゝなつた

支那の軍隊 その組織と分析(二)

本稿はフランス人の調査に係るものであるが外人の調査したものとしては相當價値あるものである

二、西南各省軍隊

西南軍事領袖の直轄軍隊は左の系統に分たれる。

甲、陳濟棠の指揮する廣東軍約十二萬人あり、十ケ師、四獨立隊に編成さる、この外尙多數の保衛團あり、各縣の郷紳により組織し、省政府の監督を受ける、

乙、廣西軍は單において廣東軍に及ばないが、その質は頗る優秀である、廣西當局は數年來全省に徵兵制を實施し、平時の常備軍は六萬人に滿さないが、戰時には五百萬人の後備軍を徵收し得る、蓋し戰爭技術を習得する在鄉軍人であるが余はこの廣西後備軍の編制につき他日で詳述したいと云ふ考へであるなは廣西軍の一師は三ケ團より成る。

丙、雲南省は地勢關係によつて、外省のものは多くその内容を知悉しない、雲南軍は民國初年革命に大功を立てた、卽ち僞帝洪憲朝(袁世凱)を顚覆すると共に、反三民主義勢力を鎭壓した、雲南はアヘンの産地なるが故、上は將軍より下は兵卒に至るまで殆んど癮者子ならざるはなしだ、しかしなほ勇敢なる戰士たるを失はず、戰爭は頗る強い、雲南軍の兵數は約八萬人、その半數は唐繼堯の舊部下で、その餘は龍濟光將軍の麾下及び其他小頭目に屬してゐたものである。

丁、貴州省は建設に積極的な當局を有し、又其中に若干の優秀なる行政長官を有するが、しかし地勢遼隔、中央と隔膜の感がある軍隊は約五萬人を有し保安隊の質も好く、警察の組織も亂れてゐない、軍隊は極めて分に甘んじ、毫も隣省を侵さうとしない、省の財政經濟はよく自給自足を計つてゐるが、裕福といふ程ではない、省内には長い自動車道路あるも、但し省境十哩位の處で止る、(殊に湖南省境方面)卽ち隣省軍の侵入を防ぐためである。

戊、四川は「中國天府の地」と稱せられてゐる程、最も裕福な省の一つである、人口は五千萬以上、面積は七萬四千方哩である而も中國のありと凡ゆる雜糧を悉く産し自給自足は固より、頗る富裕である、北は甘肅、陝西、青海に境し、西は西康に隣し、東は兩湖に接す、その外形の地勢は、不可侵入の四川を形成し殊に東北境は險要區へ難きものがある、現在その兵數は不詳であるが、袁世凱執政の初期には四川の正式軍隊は僅かに數ケ師であつた、そこで袁世凱等、北平當局は數次に亘り、四川へ入征せしめたのであるが、その都度銃器、彈藥を四川へ供給する結果に終り、同時に四川省の尨大なる軍隊組織を促成するに至つた、久しからざる過去の某時期において、四川軍は二百ケ師以上に達してゐたが、しかし一ケ師の人數は或は五百或は一千人に過ぎず、且つその所有する武器は頗る不完全なものである、今日四川省には七大軍事領袖があり、各々一ケ軍團を有してゐる、勿論各々強弱の差あるもその系統は左の如くである。

(1)劉湘＝廿一軍長、小銃十一萬、兵數二十萬、最近飛行機十臺購入し並に小規模の兵工廠を有す、駐屯地は四川省の揚子江下流一帶である。

(2)劉文輝＝廿四軍長、小銃兵數共に劉湘と略同じ、劉湘と同族であるが、二劉決して相和しない駐屯地は雲南に接近す。

(3)田頌堯＝廿九軍長、小銃五六萬、兵數八、九萬人。

(4)鄧錫侯＝廿八軍長、小銃五萬。

(5)楊森＝二十軍長、小銃僅かに二萬。

(6)劉存厚＝前四川省督辦にして曾つて全省の兵權を握つてゐたが、今日では小銃二萬、兵四五萬に過ぎず。

(7)鄧書農＝獨立軍長、兵數約二萬五千。

此外四川省には約五十萬の匪軍あり、これを分てば大小の販土匪、販私鹽土匪等がある、何れも不法營業をなすものであるがその半數は武器を持つてゐる、劉湘の蟠居する揚子江口を除きその餘の關内は此等土匪の爲外省との往來困難である、四川軍は何れも武器の購入に不便を感ずるので、各々小規模の兵工廠を有し、自ら小銃彈並に各種口徑の砲彈を製造する、彼等の交戰は年中のべつ幕なしに行はれ或時は甲乙聯合して丙を攻め或時は乙丙聯合して甲を攻めるといふが如くである、斯くて紛爭絶間なしと雖もしかも來るか反るかの一六勝負は行はれない、蓋し之は四川軍閥戰爭の特徵であらう、又四川には地租前納の風が行はれ、甚だしきに至つては、一九五四年迄の前納を實行してゐる所がある、中日衝突以來省内の混戰は休止され、已に一ケ年の久しきに及ぶが之亦珍らしいことである、四川軍閥は數年來交戰の中においても各將領はよく駐防區域の道路を修築し、又近代科學の凡ゆる産物を採用してゐる、若し各將領間の協調が保たれ、全力を以つて建設と利源の開展に努力するなら四川省は必ずや中國の眞の天堂となるかも知れない、なぜなら川人はよく働きよく營み且つ地質肥沃、物産豐富であるからだ

協和會辦事處

【東京特電三十一日發】協和會東京辦事處では豫て牛込區辨天町の元支那學生寄宿舍同澤俱樂部の讓渡につき滿鐵と交涉中であつたが近く正式にこれを借受け改築して滿洲縣留學生の大寄宿舍とすることになつた、これと同時に日本より大同學院に送る學生をも收容し滿洲語其他準備教育を爲す豫定にて滿洲縣學生にとつて一大福音である

關東廳の警察機 獻金により近く實現

關東廳航空警察の必須機關たる飛行機備付の件は其後日滿方面からの熱誠なる獻金により實現近くにあるが聞くところによれば當初購入の筈なりし爆擊機は非常な費用を要するのと過般奉天で協定された非常警察統制法で容易く軍用機の應援を得る事が出來る樣になつたので寧ろ偵察と連絡の任務に當る輕快なる飛機を備ふるに如かずと日本及び歐米の最新式輕便機調査研究の結果、ドイツのフォッカー機を最適なりとし偵察、連絡各一機(約十五萬圓)購入に決し此程、武藤長官の決裁を經たので遞信省内加藤航空官に對し目下東京某商會にある該機の審査及び操縱技手、航空手の雇入等を依賴することゝなつたと

賞勲局書記官 來連して語る

滿洲事變及び上海事件に於ける陸海軍の論功行賞査定に當り實地視察のため來滿中の賞勲局書記官伊手衡、同屬淺野精一の兩氏及び同大澤少佐、陸軍省人事局員步兵中佐赤柴八重柳氏等は滿洲の實地調査を終り更に上海の實地調査に赴く途次三十一日午後八時着特急「はと」で來連、星ケ浦星の家に投宿したが一行は三日出帆の大連丸で赴滬の豫定である、伊手書記官は車中往訪の記者に語る

滿洲事變上海事件の論功行賞の査定に當り一度實地を視察して充分認識を養ふ必要ありといふので參りました、それ以外に出動軍隊の慰問も兼ねてゐますので、滿洲各地では戰跡を訪れては軍隊の辛苦に對し滿腔の感謝を捧げて來ました、上海へも同樣の使命で行くのです歸京の豫定は未だ定つてをりません

鮮銀の營業狀態 今の處大した變化は無い 加藤鮮銀總裁語る

滿洲における金融狀況視察のため加藤鮮銀總裁は三十一日午後一時安奉線列車にて來奉し、訪問の記者に語る

滿洲各地に在る鮮銀支店の營業監督に來たのだが、滿洲國内の一般金融狀況も調査したいと思つてゐる、在滿鮮銀の營業成績はその後も大した變りはないが北滿は例の大水害で各方面とも非常な打擊を受けてゐるので私の方も少なからず影響を蒙つてゐる、今後滿洲國の發展につれて日本人も漸次增加することゝ思ふからさうなれば勢ひ私共の營業も多忙になつて來ることゝ思ふ、今の所これといつて業務擴張といふやうなプランは持つてゐない

なほ氏は一兩日奉天に滯在の後新京に向ひ、滿洲國中央銀行と營業上の折衝を行ふ模樣である【奉天電話】

警察無電機 安東に設置 旅順は手續中

七萬二千四百圓を投じて購入せる警察用無線電信機は目下旅順、奉天、長春、安東の警察機關内に敷設中であるが本年内に竣工の豫定である、但し旅順は關東廳別館前にて要塞へ手續中なると消線各地への命令中樞に位する爲めこれが施設に多少手間取るもの如くであるが遲くも來春一月十五日には全線開通の見込で技手二十五名は目下遞信局内に於て懸命に操作練習中であると

十一月の貿易も依然旺盛を豫想 爲替の低落が主因

【東京三十一日發】下旬貿易は千九百九十三萬圓の出超といふ好調を示したが、この傾向は契約上の狀態から見て引續き旺盛を續くるものと見られてゐる、卽ち右輸出增加は爲替低落の事情が主因であるから、爲替が大體現狀を維持するとすれば、輸出は今後も依然旺盛を續くべく、棉花の買付けが相當巨額に上るとしても十一月中は出超を繼續すべく十二月に入つて入超を見るも例年とは趣きを異にし入超額も大した金額には上るまいと豫想さる

下旬貿易成績 出超千九百萬

【東京三十一日發】大藏省發表、十月下旬本邦主要十六港對外貿易額左の如し(單位千圓)

	本旬	昨年同期
輸出	五七、二三六	二四、七三[illegible]
輸入	三七、二七八	二九、五〇二
出超	一九、九五八	五、二七四

重要商品貿易高

【東京三十一日發】大藏省發表本月下旬重要商品輸出入額左の如し(單位千圓)

輸出	綿絲	一七、七三四
	生絲	一、一一七
	綿織物	一二、二八四
	絹織物	一、七八八
輸入棉花		一一、〇一八
數量(單位百斤)	輸出生絲	二〇、四三八
	輸入棉花	二三八、六五三

近來の高値示現 東新大臺を突破す

【東京三十一日發】株式は天井知らずの昂騰振りだつた短期新東は七十五圓九十錢と寄附き稍々小甘く始まつたがあと次第に上向き八圓八十錢高値引を告げ鐘紡二百廿圓臺に沸騰し近來の高値を示し其の他諸株は一、二圓高く大活況を呈す

【東京三十一日發】株式後場は貿易が二千萬圓の大出超を入れ人氣沸騰し結局短期東新は大臺を突破し八十圓八十錢と二圓高に寄附き更に一圓四十錢方高値を告げた鐘紡其の他も一段高値を見せ利喰ひ賣りに引際安となつた

八相

五十行以内　中傷はさらずし　投書歡迎

高級官公吏とは　希猛者生

◇我殿既に某氏より苦言を呈せられた事なるも其後尙その苦言も耳にせざるものか改められざるを見るにより重ねて述ぶるものなり。

◇財政困難緊縮節約等の高唱さるゝ今日、下級官吏傭人等に至るまで減俸と云ふ手嚴しい施政を見る現今、何故に官位高く地位高き故を以て不當なる行爲を許さるゝか、下級者に自己の私用を命じ公務を輕んずる其の反面には「經費の都合上減員止を得ず」と聲明してゐる、何たる下級者を蹴つけにしたる態度ぞ。

◇弱き者は正を唱へて求め得ず、強者は不正を示して威丈夫たり法も道德無きに等し、誰か過失あらば唯惡意にのみ解し己が部下たるを忘れ、叱責以て自己の本分を盡せりと誇る誠に寒心の極みなり、自己の德は部下の德部下の不德は卽ち自己の不德なるを知らざる者の如し。

◇尙更に高度の離縦に陷り居れるは主人の高位を鼻にかけて威張り散らす其細君なり「虎の威を借る狐」とは此種の女に適用すべき語として最も適切なるものと信ず、官廳自動車を私用に、下層者を私用に使役し、且又その職を危ふくす誠に忍ぶべからざる點あり。

◇此の現代世相に於て下層無産者の標榜者に對する反感は徐々深み行くものとのみ信ぜらる、美辭を弄して自己の安逸のみを希ふ不德高級者の猛省せざる限り現代の危機を脱することは出來まい。民心の惡化を防ぐは目下の急務、反省猛省以て其の不德を改むるは爲政者の急務なり。

清き一票は　一選擧民

◇去る十月廿七日貴紙本欄に「職業議員を排す」との正義團員投書は最も同感に御座候四十一名を充分選定して清き一票を投函致度候。

◇私は多少の恒産あり時間に餘裕ある人格者に投票する決心で演說の如何などには考慮せぬ方針に御座候。

滿鐵社債 發行內交涉

【東京三十一日發】滿鐵は明年度事業資金に充つるため豫て二千萬圓の社債を發行する計畫であつたが、いよいよ來る十二月發行すべくシンヂケート銀行團と內交涉を進めてゐる、正式交涉は來月中旬頃八田副總裁が上京して行ふはずなるが滿鐵側では大體左の如き條件を希望してゐる

一、利率年五分五厘、一、償還期限七年又は十年、一、發行價格九十八圓

豆信臨時附加手數料撤廢

豆信では三十一日午前十一時より重役會を開催し、昭和六年二月來銀安を理由に徵收しつゝあつた臨時附加手數料を撤廢することを議決し直に關東廳に認可申請の手續をとつたが、認可あり次第實行することゝなつた

關東廳辭令(卅一日)

關東廳警視　久下沼英
關東廳刑事課長を命ず
關東廳警部　寺尾莊吾
關東廳刑事課勤務兼警務課勤務を命ず

人

▲井戶川辰三氏(陸軍中將)　三十一日午後七時五十分着列車にて來連ヤマトホテル宿泊
▲久保孚氏(撫順炭礦次長)　同上
▲出淵勝治氏(駐米大使)　同上
▲伊手衡氏(賞勲局書記官)　同上星の家
▲淺野精一氏(同屬)　同上
▲赤柴八重柳氏(步兵中佐陸軍省人事局員)　同上
▲丹波支氏(關東軍司令部附步兵少佐)　同上

大觀小觀

大連市會議員選擧愈々本日午前八時から、間際まで四十一候補の猛運動あらん▲市民の方では職業議員を排せよとか、人格識見によつて選ばんとかの聲もあるが、さてその聲がどれだけ眞面目なものかは明日分る▲二十九日やつと滿洲里から露領に引揚げた婦人子供百二十名、口をきく元氣もないとは悲慘▲殘留の邦人、引出し請求の爲め、蘇滿國境へ、我が關東軍から交涉員が出かけた▲蘇炳文の腹の据え方如何で邦人多數の生命にも關する▲が同時に蘇炳文始め極めて多數の叛亂者の首にも關するわけ▲[illegible]理の獨立には、拜泉の農會が人民代表を集めて反對を表示し、獨立取消を要請す、それが本當▲ドイツ實業團、滿洲に活躍せんとして、新國家承認の機運促進に努める▲議論倦れた嫌つて、實地の實情に立脚せんとするは賢明といふべし▲山東問題では、蔣介石も張學良も、手も足も出す、口だけきいて、いくらか面目を立てたわけ▲結局劉珍年は省外に出り、韓復榘の地位益々重きを加へる▲十月下旬の貿易千九百九十三萬圓の出超、尙出超を繼續する形勢▲九代目歿後三十年とは早いもの、明治劇壇大明星の一、その追善興行は意味深し。

本日廳報及廳報附錄を添ふ

市況(卅一日)

株式　內地續騰 當市昂騰

內地主力株後場は一、二圓內外續騰なりしも當市は一般に騰勢を辿り延五品二十錢乃至一圓高、新豆六十錢乃至一圓七十錢高、錢鈔六十錢高、東新一圓七十錢高にて而もいづれも高値に止めた

◇定期◇後場

銘柄	當限	先限
新豆(寄)	—	[illegible]
新豆(引)	—	二五〇
錢鈔(寄)	—	[illegible]
錢鈔(引)	—	[illegible]
滿興(寄)	—	二六〇〇
滿興(引)	—	[illegible]
五品(寄)	—	二六六
五品(中)	—	[illegible]
五品(引)	—	二七〇八

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產　大豆區々保合 銀高に押され

定期の後場は大豆品薄を眺め買氣あるも銀高に押され區々保合、豆粕も保合閑散、豆油は閑散乍ら區々保合を示し高粱も變らず閑散裡に保合つた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百五十三車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一萬九千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　四千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一車

▲包米　出來不申

◇現物後場(銀建)

品名	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五〇九〇	五〇八〇
普通大豆(袋物)(裸物)	四九四〇	四九〇〇

出來高　三十車

豆粕　一六〇〇　一六〇〇
出來高　七千枚
豆油　一三七〇　一三七〇
出來高　五百箱
高粱　出來不申
包米　出來不申

錢鈔　日米安 當市續騰

日米爲替第四回四分の一安の二十一弗八分の三、第五回同事を入れ當市續騰し六圓臺に乘せて高値止め

◇定期後場(單位錢)

限	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近　九百八十三萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金)四萬圓　(銀對洋)三萬一千圓

商品

受渡休會

奧地市況

▲奉天	奉票	六〇〇〇
▲奉天大洋	現物	一〇〇、八〇
▲開原大洋	現物	一〇〇、七〇
▲長春大洋	現物	一〇四、八〇
▲哈爾濱大洋	現物	[illegible]
▲安東鎭平銀	現物	[illegible]

市場電報

▲神戶期米 ▲東京株式 ▲大阪株式 [illegible]

CURIOUS Shop

國難日本刀（141）

高桑義生作　京極佳夕畫

善惡うら表（一）

その翌日の夕闇にまぎれて、横濱に入つた清次と瓶吉の二人、行先は伊豆屋だつた。江戸から一夜泊りの旅人らしい町人風俗で、腰に脇差をぶち込んでゐた。

二人が、伊豆屋の門口にさしかゝると、丁度のれんを押しわけて出て來る者があつた。

「おい、面白くれえ野郎が……役人だぜ」

目ざとく、清次が二の足をふむと、

「何も、びくびくしなさんな。兄貴にも似合はねえ」

「神奈川奉行所の、與力だぜ」

隠れもしない二人は、當然向うから來る者と行き合つた。

與力の風態は、ひと目でわかるとしたもので、その男は四十がらみの、堂々たる風采だつた。何處となくあかぬけのした、りうとしたもので、役人特有の、刺すやうな鋭い一瞥——それがじッと瓶吉にそゝがれた。

清次は素知らぬ顔で、すれ違つた。

が、瓶吉は、

（見たやうな……）

向うも、瓶吉の顔から、足のつま先へ、すばやく眼を動かして、おなじやうに首をひねつた。

夕闇をほのかに點しそめた、なまめかしい軒行燈、それだけの光だつた。だから、はつきりと顔を見ることは出來ない。

秋風がその背を吹いた。

清次は先に伊豆屋に入つた。瓶吉は、

「どうも見たやうな奴だな」

と呟きながら、清次につゞいた。

向うの男は、すッと行き過ぎてから、突然くるりと踵を返した。

瓶吉の姿をかくして、伊豆屋ののれんが揺れてゐた。

與力風の男は、立ち止まつて八方を見まはしたが、すばやく隣りの茶屋との露路に入つた。伊豆屋の勝手口に通ずる、二人ならんで入れないやうな狹い露路。

伊豆屋の店先には、丁度お島が立つてゐた。清次を見ると、妖艶な顔にこぼるゝ愛嬌を見せて、

「まあ、ようこそ……」

といつたが、瞬間に、かの女の表情は緊張した。

そこに、つゞいて入つて來た瓶吉の視線と、ぱッたりぶつかつたので——。

瓶吉はだまつて、ずんずん上る。お島はぼんやりそのうしろ姿を見送つて——かの女の眼には、瓶吉の右の脚、つとめて隠してはゐるのだが、その不自由な脚は、隠しても隠しきれない——殊に相手がそれについて多少の關心をもつてゐるのだから、目に立たない位の異狀も、焼きつくやうに映じたのである。

（やつぱり……さうか知ら？）

女中が案内して、清次と瓶吉の二人は、まもなく廊下の闇に消えてしまつたが、お島は茫然として呟くのだつた。この間の清次と小五郎の秘密の話を聞いてゐなかつたら、恐らく瓶吉とはわからなかつたであらうが——。

瓶吉だ。あの話は事實だつた。

あの時の一人が、瓶吉を同行して來るのに不思議はない。多分五十鈴の小松に逢はせるためであらう

女中が呼んでも、お島は氣がつかなかつた。

「おかみさん、おかみさんてば……」

お勝手女中は、とん狂な聲を張りあげて、右手で打つやうな仕草をした。

「えッ」

お島はあわてた。

「あの、旦那さんが……お勝手口から……」

と首をちゞめて、女中はこそこそと囁いた。

佳夕作

日活新入社　男女優藝名

應募者三千五百名より厳選した日活新入社の男女優は今回男優三名の追加を見都合十二名となつたがそれぞれの藝名は左の通り決定した

深水藤子（本名、安田不二子）藤澤佳子（本名藤澤淑子）村井文子（本名同じ）久松美津江（本名上松美津江）楠村麗子（本名楠村敏子）村椿嘉子（本名同じ）水木百合子（石倉百合子）青木陽一郎（本名青木長太郎）松平富士也（本名藤田正慶）松原照夫（本名漆原義光）佐藤博（本名松下直治）大谷日出夫（本名鈴木盛夫）

近來珍しく多數のインテリ層のファンを吸收した「プレジャンの船唄」は好評裡に愈々今夜限り▲明日から帝國館は封切物で日活映畫お名殘りの大衆興行▲そして十一月十八日の豫定で滿一周年目に日活館（元大日活）へ引越すべく目下夜業をして館内改造を急いでゐる▲更生開館披露興行には「薩摩飛脚」と「ターザン」の優秀プロを狙つてゐるらしい▲中央映畫館は「矢張り長二郎ハンはえゝし」ファンで第一回トーキー作品「怒濤の騎士」の初日を晝間からヒット▲この長二郎熱に當てられた映畫マン「ようせんし」と秋空に嘆聲を放つてゐる▲常盤座は今日からセルビアン舞踊團をわけて映畫と舞踊週間で蓋あけ▲映樂館は「滿蒙建國の黎明」の大連總觀覽者二萬突破と豪語してスッカリ氣をよくし▲明日から阪妻の力作品「神變麝香猫悲願復讐」と「都會の波止場」▲それにオリンピックニュース「輝く青年の日本」の三本立で十一月第一週を華やかにスタート▲常盤座をやめてフリーランサーだつた白藤六郎君が再び長氏と握手し十一月一日から正式に映樂館入り（カットは怒濤の騎士の長二郎と晶子）

愈よ今夜限り

帝國館の本紙讀者優待

去る廿五日封切以來本社後援の下に帝國館で上映中の「プレジャンの船唄」は果然秋シーズンの優秀洋畫として好評を博し盛況をつゞけ來つたが、いよいよ卅一日夜限りで好評盛況裡に本紙讀者優待映畫會を終るからこの好機を逸せず本紙刷込みの優待割引券を利用して映畫觀賞シーズンに適はしいフランス映畫「プレジャンの船唄」を觀賞されたい

北滿掃匪軍
破竹の勢で進擊
松木部隊の發表

【チチハル】十月二十八日午前十一時松木○○○○部發表――曾て克山附近に於て南延芳が部下約一千五百を率ゐて我黒田部隊を包圍せんとせる時、極めて巧妙なる作戰の下に我小數僅せる敵兵を邀擊して殆ど殲滅に近き大打擊を與へ以て勇名を一時に高からしめた黒田部隊は其後泰安鎭附近の兵匪を剿滅せんとて出動中であつたが其後の行動概要は次の如くである

◇…黒田部隊は約一千五百の歩騎兵より成る敵の正規兵が山砲、迫擊砲、重輕機關銃等多數を有して克山と泰安鎭との中間なる猇龍溝右岸に陣地を占領して半永久的設備を築造中なるを探知し、二十六日午前十時頃より之が攻擊を開始し、其の日の内に猇龍溝を渡つて敵の前方より漸次に其進路を遮斷すると同時に同夜直に敵の本陣地に對する攻擊準備を完了し、二十七日の拂曉を待つて敵陣地に猛烈なる突擊を開始せるため流石に頑強なる敵も遂に陣地を捨てゝ北方に退却を開始した

◇…黒田部隊は敵の主力が北方に移動を開始すると同時に泰東南方より呼裕爾河を渡り猛烈なる追擊戰を繼續せるため敵は死體を戰場に遺棄して北方遠く潰走した。敵の遺棄死體五百尚負傷者運搬の狀況等を綜合すれば敵の損害は頗る大なるもの丶如く、我損害は兵一戰死、兵二負傷せるのみ、尚戰場に遺棄せる重砲彈藥等多數目下取調中

◇…山砲及重輕機關銃を有する敵の正規兵約八百より成る一部隊は二十七日泰安鎭の西方約三里の地點に在る腰新屯に陣地を占領し第二の計畫に移らんとしつゝあるを探知せる我宍戸枝隊は二十七日來穐村枝隊と合して此敵を攻擊中である

◇…尚敵陣地の後方より泰安方面に亘る間には相當大なる兵匪の屯營せる者あるも泰安方面守備隊は本日中に宍戸枝隊と連絡を取りつゝ敵の大部隊を攻擊せんと目下其作戰を急ぎつゝある

◇…二十七日拂曉より猇龍溝西岸の敵陣地を奪取し更に敵の主力を西北方に追擊中の黒田討伐隊は漸次敵を追ふて前進中同日正午頃泰東西方約一里半の地點に於て、砲を有する約三百有餘の新たなる敵の一部隊と遭遇し直に攻擊を開始し激戰約二時間の後敵に多大の損害を與へて之を西方に潰走せしめた。

◇…敵の遺棄せる屍體約八十砲車及び彈藥を鹵穫す。我損害負傷兵四名、

乘客を保護して
警乘兵の奮戰
横澤特務曹長ら殊勳

【チチハル】近來頑冥不靈の匪賊共武器を擁して所在に其暴威をたくましうし、何等の戰鬪力なき者に對して累を及ぼす事極めて多く、世界の人道擁護の上より見るも彼等の行動の如何に卑劣なるかに驚かざるを得ざるものがある、殊に二十七日齊克鐵路五家子驛附近に於ける匪賊の惡戯の如きは全く神人共に憤ほる卑劣極まるものの一にして、往年一千九百年（明治三十三年頃）厳冬十月ブラゴエチエンスクに於て露兵の一隊が無辜の支那人五千を黒龍江の激流と

鐵火

とに葬り去れると同一の一大罪惡で人道上默視すべきに非ず、國際聯盟理事會の如きは須らく高聲疾呼罪を天下に鳴らし世界人道擁護の爲めに起たざる可からざるものがある、北滿齊克線下り龍口發寧年行き第八百一號旅客車が二十七日午前七時龍江驛を發して五家子驛に差蒐りし折柄線路の異狀を發見して突然急停車を行ふと殆ど同時に線下所在に潜在せる約三百の匪賊は一時に

來襲

して何等武裝を施さず、何等の戰鬪力なき旅客車に向つて突然一齊射擊を開始し猛烈なる砲火を浴せかけ無辜の旅客を全滅せしめんとした列車は直に後退せんとせしもその時には最早匪賊の一隊は退路を遮斷して居た、乘合せて居た横澤特務曹長以下僅かに二十三名の我忠勇なる兵士は全滅を期して世界人道の爲めと何等の武裝なき老幼男女の爲めに敢然として起ち彈藥のつゞかん限り、腕の力のある限り我玉の緒の絶ゆるまではと群がる敵の眞只中に面もふらず突進み肉彈相うつ猛擊約く一時間餘、僅な二十三名の兵士が十八名まで敵彈に斃れ傷きたるも三百有餘の大兵を見事に擊退した斯くて列車は

敵彈

のために蜂の巣の如くなり午前十一時半漸く龍江驛に其かげには聞くからに勇ましき大和男子の赫々たる武勳の譽れを乘せてゐる、戰死傷者左の如し

▲戰死一等兵赤羽和一、同篠原亥之助、二等兵飯島留夫、同瀧澤直次▲重傷高田曹長、田中、瀧澤、塚原各兵等▲負傷米津道譯、田口、勝巻、平林、平出各兵等 其外乘務員、並に乘客等にも若干の死傷者を出したが目下取調中

北滿の反將
蘇炳文の横顏（下）
齊々哈爾支局　村井脩

◇東支鐵道敷設以前にありては、交通頗る不便であつたが、同鐵道敷設後は昔日の觀を見ることが出來なくなつた。本道は大興安嶺の峻山を縱斷する東支鐵路の保護上、露國が常に沿道の修築を怠らざる結果、道路の良好なること省內官道中の隨一とせられてゐる。東支鐵道の中間には鐵道守備所があり、殊に興安嶺中に露國の砲壘がある、日露戰役當時建設したるものであるが、由來撤廢せず引續き要塞地帶として警戒し、嚴重に旅行者を物色し往々奇禍を被らしむるものがある、露國帝政沒落後は其警戒解かれたが蘇炳文等反軍の將等は此の地を死地となして居る。

◇又チチハルを距ること約百五十支里位の地點に於て本道を横ぎり西南より東北に向ふ土塞がある。土人は之を泰川巴堡と稱し、土人は之を老邊と稱してゐる。此の邊塞は約七百餘年以前、宋時代に當り金の兀朮、宋に勝ち慢心のため蒙古成克斯汗に破られて、其の侵入を防ぐべく滿洲里附近にある金灘堡以後に築きたるもので、南は熱河、綏遠城より起り北方布杜哈西路を以て大蒙に接續せしめんとし、愛琿の南三百支里の地方までに至りて盡きてゐる。其延長實に數千里に至る遠大なる規模である。斯る天險も文化の今日は飛行機上より見れば大蛇の横たはれる樣なもので、戰爭には重砲の一丸でキリがつく代物である。此の堡塞の東を俗に邊內と云ひ、住民は滿洲民を主としてゐる。西を邊外と呼びソロンの蒙古種族の部落が多い。彼蘇炳文が天險に據り叛旗を飜へすとも、イザ鎌倉の時は天地兩方面の○○で吹雪の如く彼等を衝くのは問題でないが、彼等の卑劣なる例へば先日金憲立氏に對し特使來着を待つと堂々と電報をよせ、日滿兩國の隙を見て襲擊する彼等である。

◇蘇炳文は本年四十歲、奉天省新民縣出身、民國二十年黒龍江省步兵第二旅長に任じ、護路軍海滿司令として今日に及んでゐる。張殿九は本年五十歲、熱河省朝陽縣の出身、奉天講武堂を終へ民國十四年東北騎兵第四旅長の任につき民國二十年には蘇炳文と相並び黒龍江省軍第一旅長、當時は奇しくも第三旅長には騎兵出身の馬占山が任ぜられてゐた。吳德林は本年四十六歲、奉天省通化縣出身、講武堂を終へ民國十六年東北步兵第三旅の連長に採用され、それより萬福麟時代に重く用ひられ、現に海拉爾步兵第九團長にして滿洲里警備司令である。張玉琪は本年三十四歲、河南省宜陽の出身、滿議站の護路軍連長から陞進して現在張殿九軍の團長となつてゐる。何れも張學良時代に重く用ゐられたものである。

◇斯かる經歷を持つた彼等は熱河ならびに平津の關係は極めて密接で、熱河の石本事件の一進一退の何の情勢に敏感なし、海拉爾は其險惡と共にまた外蒙の關係も微妙に作用してゐる。モスクワ二十三日發聯合の報ずる所に依れば「コロンバイル、滿洲里、海拉爾方面の邦人救出に關してはモスクワ政府の訓令にもとづき、滿洲里駐在スミルノフ領事と蘇炳文との間に交涉中であつた日本人監禁者は、政府關係者を除き一般邦人を釋放し、ロシア側に引渡す交涉成り目下準備中」と報じてゐるけれども、果して彼蘇炳文は此の約を實行なすや否や。

◇彼れの叛亂行爲に依て起された今次のコロンバイル問題は、新興滿洲國にとつては馬占山以上の事件で、在留邦人にとつては第二の南京事件とも云ふべく、アジアの國防線大興安嶺の彼方、日滿露支四國の外交上、行政上、軍事上、コロンバイル問題の憂ふべき重大事件である。反滿、反日の態度を鮮明にした彼に對し、三百の人質は果して如何にして救出されるか？（寫眞は張殿九）＝完

匪賊六百
木橋を燒却
未然に發見擊退

【チチハル】二十五日午前九時頃齊克線富海樹林間の一木橋を匪賊が燒却中、鐵道監視の裝甲軌道隊は之を發見して直に消止めたが之と同時に附近に在りし匪賊約六百の襲擊を受け交戰二時間の後富海驛南方に擊退せり

匪魁傳學文
滿洲國に歸順
小越大尉の決死的努力で

【新京】部下約二萬を有し盤石双河鎭方面に暴威を逞しうしておつた匪賊頭目殷臣事傳學文は日本軍討伐に依り最近はその部隊も漸減し只滅亡の日を待つのみの狀態であつたが小越大尉の決死的努力に依り遂に滿洲國歸順の意を表し二十七日吉林憲兵分隊に部下十名を伴ひて出頭何分の幹旋を願出たので吉林分隊では直に軍政部に報告目下その對策研究中である

省政改善策の
三ケ年計畫
省長韓雲階氏の英斷

【チチハル】黒龍江省にては新人韓雲階氏が省長として就任以來凡有方面に向つて鋭意精進改良を計り着々として王道善政の實を擧げんとし、三ケ年間行政改善計畫を江湖に向つて發表と同時に實行を誓ひ、以て省政治の萬全を期すべく、先づ政治研究委員會を設け、前韓省長自ら同會委員長となり、前省長于駟興氏を押して副委員長と爲し、馮諮議氏を常務委員に任命、更に各廳の科長並に秘書等を糾合委員に任命して、將來更に研究の歩を進める事となり、愈々其發會式を擧行したが、其成績に對しては各方面から多大の期待をかけられて居る

事變戰死者
忠魂碑
三十日除幕式

【公主嶺】滿洲事變突發以來懷德縣下に於て兵匪軍の掃蕩に奮鬪名譽の戰死を遂げた日、滿將兵警官の忠魂碑を陶家屯驛前廣場に建設すべく懷德縣長馬春田、同縣城商務會長李廷文、河北商務會長張翔、河南商務會長和志遠、范家屯商務會長王毓榮、稅捐局呂振邦、自衛團總指揮樹瑞の諸氏發起となり該碑工事中のところ本月中旬竣成したので三十日午後一時除幕式を盛大に擧行、公主嶺驛では參列者のため團體往復割引乘車券を發賣した

治安維持會
安東に組織

【安東】安東縣では今般奉天省警務處訓令第二十五號に依り治安維持會を組織し警備連絡を圖ること丶なり二十八日午後二時より縣公署に於てその成立を開催したが會長及び各委員幹事を次の如く決定し委員會は不定期幹事會を毎週水曜日午後二時より縣公署に於て開催以て治安維持に遺憾なからしむること丶なつた

▲會長　王介公縣長
▲委員　王介公縣長、高岡參事官

特產物搬出に
保安遊擊隊編成
二十七日編成式擧行

【公主嶺】兵匪の跳梁に伊通、懷德兩縣各地特產物の搬出を妨げられ當市の經濟界に大打擊を蒙るので、日滿の特產物取引關係者は軍警其他の機關と交涉これが對策中であるが、目睫に迫つた特產物出廻り期の昨今、懷德縣公署では懷騎兵保安遊擊隊百二十餘名の一隊を編成し搬出の保護に任ずべく廿七日正午縣公署に於て信託事務所、大岩取引所より藤井、神島兩貨物主任山本外數氏參列編成式を擧行、守備隊官衙を訪ひ報告と警備の連絡をとり同日午後二時隊伍整々兩縣の街道に向つて出發した

警備司令部內に
特務處新設
通信機關を活躍

【チチハル】張文鑄氏が黒龍江省警備司令官に擧げらるゝや、氏は鋭意警備の大任を全ふせんが爲には從來の制度のみにては不完備の點少からず且又近來の如く省內匪賊の危害頻發する折柄、警備機關の整備を必要とし、司令部內に特務處（情報係）を新設して非常の時に際して一層通信機關を活躍せしめ、禍ひを未然に防止するの方法を構ぜんとて、徐寶善氏を處長に任命して鋭意事務に當らしめ全省警備に遺漏なからしむる事となつた

姜全我警務局長、樂雲奎水上警察署長、王殿佐地方警察署長、孫榮明實業局長、楊秉衡自警團長、若林國境警察隊長、村田海邊警察隊長
▲幹事　姜全我、樂雲奎、王殿佐、若林佐太郎、楊秉衡の諸氏

搬出杜絶のため
木炭空前の値上
お勝手もご大恐慌

【公主嶺】當市に於ける木炭は昨今前例なき値上げであるが、木炭商が暴利をむさぼるのではなく匪賊の被害に搬出杜絶となり、永年の得意よりの注文をつなぐため忠實なる商人は懸命的の仕入に出掛け、辛うじて一馬車位の仕入をなし搬出の途次積荷は勿論着衣金品まで強奪の慘害に遭ふ仕末に當分仕入に出掛けるものなく、手持の製炭者側も同樣に恐れをなし成行き觀望の爲支那木炭百斤の現相場金五圓とは驚かされるが、是非なく購求の一方漬物期の昨今大根白菜等も搬出を妨げられ品薄の折柄新京の大發展に著るしき人口の增加を狙ひこの方面に仕向ける商人があるので並許各家庭のお勝手もとの豫算を狂はせてゐる

第一期區長
內定

【チチハル】在チチハル日本人居留民會にては既報の通り市內を八區に分ち各區に區長を置き居留民會自治制の萬全を期する事となり新制定の區制を實施する事に協定整ひたるが協議の結果左記の諸氏に對して區制第一期の名譽ある區長職を委囑する事に內定し、目下夫々交涉中で諸氏も皆夫々受諾した模樣である

第一區長　岩崎小麗
第二區長　鈴木縣一郎
第三區長　堀　清
第四區長　大貫與十
第五區長　水田熊八
第六區長　岸谷隆一郎
第七區長　岡田榮朔
第八區長　清永驛長

四平街時局後
援會慰問隊

【チチハル】四平街時局後援會軍隊慰問團員合計十二名は二十七日四平街より來齊當チチハル駐在の各軍隊を始め、軍人、軍屬、傷病兵等を親しく慰め、更に齊克線沿線から東支西部線等に至る迄慰問し慰問品贈呈等至らざるなき慰問振りに各軍人軍屬は厚く感謝の念を以て答へて居た、慰問團員の顔觸は左の通りである

四平街地方事務所長　山岸守永
同地方委員議長　林　寬一
同地方委員　竹村石次郎
四洮新聞社長　櫻井敎輔
區長　山口成淳
在鄉軍人分會長　佐藤龜記
朝鮮人會長　朴　在肅
婦人會幹部　池田菊枝
同　櫻井五月
同　飯島照子
同　原田銀子
隨員地方事務所　松富保明

日語補習學校
卒業式

【チチハル】八月より約三ケ月の螢雪の功空しからず男子二十六女子計三十二名の卒業を出した黒龍江省日語補習學校にては昨二十六日第一回卒業式を擧行した

遼陽競馬
第三日目盛況

【遼陽】遼陽は市況挽回策の一助として競馬會を開催しその第一を廿八日から開始したが初日は五千餘圓、二日目も五千餘圓、第三日目は日曜日の事とて鞍山、奉天、蘇家屯その他から多數のファンが詰めかけ一萬圓を突破したといふ盛況である

鄉軍協議會

【公主嶺】時局に鑑み帝國在鄉軍人會では近く全國大會を開催し國防思想普及振興に對し一般の輿論を喚起し、今後に善處せむとする企畫あり、當地在鄉軍人分會に於ても夫々同一行動に出づべく時局後援會としても一應の審議を經て適切なる擧措を講ずる必要があり二十九日午後一時地方事務所の會議室に軍部官衙各個所長其他關係者參集協議會を開催した

川島芳子
飛機で南下

【チチハル】例の川島芳子さんチチハルでオ兄さんと一緒に蘇炳文と云ふ鑛物說得と云ふ華々しい役廻りを引受けるなど云ふ噂を立てたが、其實現を見るに至らず、二十七日午前七時朝暾輝々としてからやく小春日和の日光に銀翼を張つた飛行機上に男裝姿を落付けて一瀉千里東南に向つて距つた

愛知縣慰問團

【鞍山】愛知縣軍隊慰問團一行は三十日午前九時二十二分着列車にて來鞍して獨立守備第六大隊本部を訪問し慰問品や土產物を贈呈し上田大隊長以下に時局以來奮鬪の慰問の辭を述べ製鐵所を視察の上午後の列車にて南行した

北原曹長遺骨

【四平街】下三臺の勇士故北原曹長の遺骨は既報の如く三十一日思ひ出深い四平街を後にして鄉里に悲壯な凱旋をすること丶なつてゐたがウスリイ丸の神戶着港當日が神戶市祭當日に相當するので陸軍省よりの勸告により出發期日を延期し來る十一月二日午後〇時四十五分發列車にて離四すること丶なつた

作業中轢かる

【鞍山】鞍山製鐵所選鑛工場と熔鑛爐の中間第八警備所南方五十米の引込線に於て作業中であつた二十餘名の人夫中八卦溝の毛德本（二五）は二十九日午後四時十五分頃運轉手鷹巳井の運轉せる運鑛電車に轢かれ左腿上關節から切斷され腦部肺部重傷を被つたので直に滿鐵醫院に運び應急手當を加へたが遂に三十日朝絶命した

吉林の地圖
近く完成

【吉林】吉林省測量局では先般來當地各區及び東は江岸全部並天嶺砲臺山から西は八百壠まで詳細に實測中の處此の程大體終了したので來月中には地圖の完成を見るべく目下製圖を急いでゐる

ロマノーフ氏着任

【チチハル】蘇聯領事館チチハル駐在員ドクヒンスキー書記生が領事に昇任後暫く缺員中であつたが其後任として二十四日ロマノーフ書記生が着任した

小收穫

大廣場小學校にて

空の旅に 紅茶サービス

航空便料率きまる

滿洲國航空會社では十一月三日から日滿航空連絡を開始することに決定し、三日午前七時半新義州に飛行直に日本側航空會社の旅客を乘せ遼奉ハルビンに向ふと、これによつて奉天新京を中軸としてハルビン、チチハルの旅客運送をすることになつたが、旅客運賃は銀建で金換算をする、そして一般旅客に對するサービスはツウリストビユーローがあたり飛行場まで自動車で送り、又到着次第旅客は好きな所まで送つて貰へる、切符の豫約は十日前から受付け小荷物は一切國際運輸が取扱ひ二日前から申込受け急を要するものは前日でも受付ける、そして連絡してくれる仕組になつて居る、それから東京各地間の通し切符を代賣するなほ航空郵便物は十五錢の切手に四錢を貼付し日滿郵便局にこれを差し出すのである、日滿連絡航空郵便物は三十錢の内地料金に三錢切手を貼付すれば取扱はれる、尚旅客に對し會社は奉天、チチハル間、新京、奉天間その他乘客に晝食のときは何れもサンドウイッチやお茶をも供給する、また滿洲國内に於て航空郵便を差出したるときは日本側は十五瓦まで十五錢であるが、滿洲國郵便物ならば二十瓦まで利用することが出來る【奉天電話】

滿洲航空社 自祝飛行

三日開業日に

滿洲航空株式會社は來る三日の明治節の佳日をトして愈々開業することになつたが開業に當つて旅客航空輸送の一般的宣傳と空中よりの滿洲展望に資すべく當日在奉新聞通信社員を招じて自祝飛行をなすことになつた、招待者は奉新、奉滿、奉每の三新聞及び大滿蒙、滿日、電、滿通、商通、聯合通信、滿日大新、報知、時事、滿洲報、撫順新報等で三日午前九時奉天發十時四十五分新京着同日午後一時新京發午後三時奉天着便と更に三日午前七時二十分新京發チチハル行きの二つに分けそれぐ\搭乘せしめるはずである【奉天電話】

交涉委員一行 六日チチハル出發

入露承諾の回答來る

【東京三十一日發】蘇炳文軍と交涉のため關東軍より派遣される委員は委員長ハルビン特務機關長小松原大佐、橋本中佐、宮崎大尉と決定、これに滿洲國側委員が加はりソウエート政府より飛行機入國の承諾並にマチエフスカヤ驛附近に着陸場を設備した旨通告があつたので、これ等委員は六日飛行機に便乘チチハル發同地に向ふ事になつたが、モスクワより派遣される駐在武官山岡大尉は二十九日同地發マチエフスカヤへ向つた旨陸軍省に入電があつたので委員は同地に集まりソウエート側の仲介で七、八日頃蘇炳文の交涉員と會見し監禁邦人全部と滿洲國警備隊の釋放に就き蘇軍交涉を始める事となつた

蘇軍と對陣

【ハルビン特電三十一日發】蘇炳文は飽くまでチチハル奪回を企圖し撲炳珊もその他の叛軍と密接な連絡を保ち我が軍の後方を脅かしつゝ張殿九の部下全部を嫩江對岸に集め渡河せんとしてゐる、皇軍は飛行場に砲列をしいて對抗してゐるが敵は依然對岸に對陣隊を睨つてゐる

寢臺食堂連結の 救援列車を運轉

露國の好意で浦鹽へ

【東京卅一日發】廿九日釋放された婦女子百二十名はマチエフスカヤに向つたが同地は寒村で收容不可能でソウエート政府は寢臺車と食堂車を連結の救援列車を出したので同車到着の上は直に便乘浦鹽に向ひ同地から內地引揚げの事となつた

紅槍軍寢返り 林部隊孤軍奮鬪

泰安鎭附近の戰況

【ハルビン特電三十一日發】わが泰安鎭林部隊は二十日朝六時以來山砲三、迫擊砲四、輕機六を有する四千の叛軍に包圍され蘭團長の指揮する同地警備の紅槍軍も寢返り叛軍に投じ、林部隊は不眠不休にて孤軍奮鬪二十八日には敵を積極的に攻擊一旦撃退したが敵は再び逆襲しなほ交戰中である、宍戶種村部隊は三十日救援に赴き北方から敵、西陸方の部下二千に攻擊を加へてゐる、右戰鬪に加はつた飛行機の報告によれば三十日は僅泰安鎭周圍で激戰行はれてゐると二十八日までの林部隊の損害は戰死林大尉、特務曹長一名、下士一名、兵十二名、負傷特務曹長一名下士十三名、滿鐵社員四名も生死不明、林部隊は部隊長を失つたが今尚十日間の奮鬪にもひるまず苦鬪を續けてゐる

氣遣はる

北安鎭は避難

三十一日某所着電によれば北安鎭在住の日鮮人は全部克山に引揚げ

社線の狀態により詳報は全く不明であるが同地は多數の匪賊來襲を受けたもの、如く在住日本人の大部分が虐殺されたのではないかと大いに氣遣はれてゐる、なほ泰安派遣の滿鐵洮昂線保線係員は總數不穩と見て既に龍江に引き揚げてをり、この點に心配はないが齊克派遣員が同地に駐在してゐるか否かは全然不明である

唐聚五こそは 東邊道住民の敵だ

ナンセンスな謠言で 無智な兵匪を惑した

わが討伐軍の猛攻に會ひ身を以て通化を逃れ出て今日に至るもその居所を明かにせず結局消えてなくなつた態の自稱東邊道救國軍の總司令唐聚五は三日天下の當時部下の不平を煽動したる所謂武裝同志に告ぐるの書中彼等ならでは到底思ひつかぬナンセンス謠言を列記してゐるがその主なるものを見るに左の通りである

一、日本は常備軍二百萬あつたが上海、滿洲の戰に百二十萬人死亡し現在では八十萬しか居らずこの日本軍には到底我等を討伐するの力なし

一、張海鵬は日本軍から貰つた高位高祿を弊履の如く放棄して北平に脫走したこの偉大なる精神を見よ

一、國軍第十九護路軍は全部山海關を襲ひ目下遼西方面攻擊中

一、露國は既に出兵し既に樺太を占領した

一、馬占山はハルビンを占領した

一、本庄繁は既に歸國し東北の日本軍は目下士氣の中心を失ひ全然作戰の能力がなくなつた

一、丁超、李杜兩軍は長春に近く吉林の北部を完全に回復した

右の如き唐の煽動謠言を信じて今まで盲動してゐた兵匪どもは歸順して始めて右が全然虛僞の宣傳であつたことを知ると共に東邊道住民を苦しめたものは唐であることを知るに至つて人民の敵は唐聚五であるとなし討伐隊に助勢して一日も早く唐の瞭し首を通化の町に見たいと望んでゐる【新京電話】

火の用心

さつしやりませう

九日全消防隊をすぐりて 市中に防火の大宣傳

ストーブの煙突が市中に林立する十一月から火災シーズンに入るので大連四警察署、大連消防署、大連消防組、老虎灘消防組、埠頭消防隊、聖德街警備隊、老虎灘消防組、大連火災保險協會、火災豫防委員會の各團體聯合の下に十一月九日「火の用心」を市民に呼びかけることゝなつた

防火宣傳當日は午前七時より五分間消防署（小崗子、沙河口兩出張所）の望樓警鐘を合圖に各團體宣傳部員が大連消防署に集合し午前八時消防自動車を連ねサイレン及び警鐘を鳴しつゝ勇ましい市中行進のスタートを切り、ポスター、ビラ、豫防注意書等十一萬千五百枚と宣傳マッチ四萬個を市中の辻々に配布し防火に對する市民の注意を喚起し

一方市内四警察署では各戶に就き採煖設備、炊事場、風呂場等の火氣檢査を行ふ筈である、午後は一時から全消防部隊が羽衣町空地又は長者町空地に集合、服裝、機具の點檢の後梯子試乘ありそれより模擬火災の消防演習を行ひ新消防機の威力を發揮し有意義に防火宣傳の實を擧げるべく各團體でそれぐ\準備が進められてゐる

滿電自慢の 新バス

旅大線に使用

滿電が旅大南線及び北線用として同社工場及び大連機械で製作を急いでゐた新レオ型バス八臺は漸く完成し三日ごろから旅大線にデビユーすることゝなつたが、今回完成した新バスは從來のそれと全然趣きを異にし車は總ガラス張りの展望車式で至つて輕快、型も從來の旅大用より車內の高さは二吋高く巾も七吋廣いからお客さんもごくゆつくりくつろげる譯で長さも十七吋長く車內のシートも吟味を重ねた豪奢なもの滿電が思ふ存分の時日を費し、九月中頃完成豫定だつたものが一ケ月以上も遲れただけあつて滿電自慢の車體で一臺の製作費約一萬三百圓である、また一風變つてゐるのは試驗的に作製した二臺のバスは後方に小ぎれいな圓卓をおき親いグループが圓卓を圍んで雜談を交し紫煙をくゆらさうといふ趣向で展望もよく利くし非常な好評を博するであらう【寫眞は新バス】

密輪を種の 自稱大學講師

詐欺犯送らる

砂糖密輸を暗に官邊の許可を得た如く宣傳これが密輸の手數料を詐取せんとした自稱日本大學講師市內早苗町十五中村新八郎（三五）壹岐町三丁目三九三村林平（五四）の兩名にかゝる事件は水上署において取調べ一段落ついたので一件書類と共に一日法院送りに決定した、兩名は身柄不拘束のまゝ取調中だつたものであるが共に法律綱の裏をくゞつたり夫々トボケ合つて取調官憲をもてあましてゐる

新京 愈よけふから 暴利を取締る

高い「貸室」も違反

新京警察高山署長は三十一日午後一時より署內樓上に於て家主、料理店主その他組合代表者を始め各關係者を集め一日より施行される暴利取締令につき違反なきやうとの注意方を希望すると共に細部に亘り懇談を遂ぐるところあつた、なほ暴利取締令第二條家屋には居室の賃貸をなしたるものは契約の日より十日以內に住所、職業、氏名、賃貸料及敷金その他條件を具し賃借人連署の上所轄警察に屆出づべし及附則本令施行前家屋居室の賃貸をなしたるものは本令施行の日より十五日內に第二條の手續をなすべし特にこの點は一般に注意すべきであらうと【新京電話】

多忙の空氣に 新京の喜び

ごつた返す全權部

武藤全權、小磯參謀長以下全權部及び軍司令部、その附屬各機關全部を三十日に迎へた新京はこれ等の移駐を非常な期待を以て待ちあぐんでゐたゞけに三十一日は朗かに落ちつき平和な氣分の横溢を見せてゐる、武藤全權の官邸は嚴めしい哨兵に固められ軍司令部は墨痕鮮かに看板が掲げられ廳舍內は廊下も室內も一齊に荷ほどきで箱が山積みにされシャツ一枚の人々が荷物の整理、机、書籍の整頓等に目まぐるしい多忙さである、一方一日も缺き得ない事務もあるのでガタン、ゴトンと雜音の喧しい中に執務するなど流石に廣い廳舍內は何處も新しい引つ越のごつた返しである、また市內各所に設けられた各機關もそれぐ\事務開始に追はれてゐるので一般訪問者は邪魔になつてはといふ心から整理がつくまでこゝ當分遠慮してゐる【新京電話】

張景惠氏らが 大演習參觀

滿洲國觀戰武官赴日

秋季特別大演習に滿洲國觀戰武官として赴日する張景惠氏以下七名は大迫中佐の案內の下に十一月一日午前九時新京を出發大體左の如き豫定を以て赴日することになつた

一日午前九時新京發二日午前十時大連着同日午前十時大連出帆五日午前十時神戶上陸一日滯在七日午前八時二十分京都發午後四時五十分東京着、九日午前七時半東京發十日午前七時十八分大阪着、十一、十二、十三の三日間に亘り大演習參觀、十四日觀兵式に參列【新京電話】

踏切りで怪我

三十一日午後三時半ごろ山東省生れ、奥町七八荷車夫韓國鳳（三六）は空荷車を輓き埠頭手荷物取扱ひ所裏踏切りに差しかゝつたとき踏切りを止めたに拘らず横切らんとし折柄大連驛より廻送せる貨物列車にはね飛ばされ後頭部に打撲傷を受け頭部を折り重傷を受けた、永ト署より西辻司法主任以下係員が駈け付け應急手當の後滿鐵醫院に收容したが生命には別狀ない

全滿中等學校 第二回蹴球大會

▲期　日　十一月四日より三日間（參加數に依り變更する場合あり）

▲場　所　大連運動場

▲參加資格　全滿中等學校（師範學堂中學堂を含ます）

▲申込組數　制限せず

▲申込方法　各學校名選手名學年別を明記し校長名を以て申込みのこと

▲申込締切　十一月二日

▲申込場所　滿洲日報社事業部

主催　滿洲日報社

櫻井博士講演

滿洲技術協會では滿鐵考査課と聯合にて今般理化學研究所感光紙滿洲分工場建設のため來連した櫻井秀雄理學博士に請ひ來る十一月二日（水）午後四時十五分より滿鐵社員俱樂部に於て紫外線、可視光線乃赤外線その他の題下に講演會同五時半より座談會を開き終つて有志の懇親晩餐會を催すと、因に晩餐會の申込は同會事務所へ（會費一圓）

奉祝展覽會

大連市役所主催、大連園藝會後援で例年の通り明治節奉祝菊花展覽會を大連市社會館において二日より四日まで三日間每日午前九時より午後五時半まで開催する、尚出品物に對しては審査の上三日午後四時より褒狀授與式がある筈で出品物は一日中に會場へ搬入して貰ひたいと

安東港瓦斯外燈

三十日午後十時五十分海務局へ大汽滿通丸よりの入報によると安東入口西一番瓦斯外燈は三十日以降撤回した、從つて安東入口で沖待ち不能となつたと同外燈設置箇所は北緯三十九度四三分、東經百二十三度五九分、安東入港諸船舶は注意されたいと

佐藤家慶事

【東京特電三十一日發】滿鐵本社佐藤鐵道部次長長女（目白女子大出）きよ子孃は草間工學博士夫妻の媒妁にて工學士宍戶輝雄氏と婚約成り昨日盛大なる結婚式を擧行、夜六時から東京會館で披露宴を張つた

電氣協會朔日會

滿洲電氣協會に於ては十一月の朔日會を一日午後四時半よりヤマトホテルに開催し最近歐米各國の植民狀況を視察歸朝した關東廳內務局調査課長水谷秀雄氏より左記講演を聽く事となり會員外一般の來聽を歡迎すと

演題「北アフリカに於けるフランスの植民狀況に就て」

野田代議士歡迎

麻布中學同窓會大連支部では校友衆議院議員野田俊作氏（三九年卒）の來連を機に一日午後五時半から連鎖街扶桑仙館で同氏の歡迎會を開くことゝなつたが多數校友の出席を希望してをり、出席者は八幡町二鎌田法律事務所（電二二〇七八番）に申込まれたいさ、會費二圓五十錢當日持參のこと

安樂椅子

滿電が「愛社精神發揚」といふしかつめらしい標題で簡單で力強い愛社標語を懸賞募集しこの程審査を終へて本社の入口と常盤橋電鐵課の入口に麗々しく揭げてゐるがその成績を見ると。

……◇……

▲一等入選「明るく強く正しく結べ」作者は入江專務、二等「結べよ社員、揭げよ社業」これが石橋常務の作品。

……◇……

入江專務、石橋常務皆を並べて堂々一二等入選「ちとお手盛でせう」と水を向けると高橋常務「いや、でもなさそうだ、何でも人名を秘して投票した結果があの通りなのださうな」と賴りない說明、そして「懸賞金は社員のために有益な方面に使つてもらふやう寄附の申出がある」と殊勝な御宣託。

海と空と（14）

高杉晋一郎 作
橋本清史 畫

虚無（四）

日露戰爭時に臨時の司令部になつてゐたと云ふ、今は滿鐵總裁の社宅、廣い芝生の庭へ白く砂利道のほの見える門の角を曲つて、庭のポプラ蔭に、まだ何やら灯の點いてゐるその物語的な建物を眺めながら、彼等は默々と細い敷石道を横斷した。此の豪壯な建築を斜前にして、ポプラの植はつた小さな長屋風の二階を、土屋はアトリエに借りてゐた。

街路から十段ほど石階を登つて巖の弓門をくぐり込むと、階下の住人を起さぬやうに、靜かに扉を押して彼等は入つて行つた。

リノリウムで覆ふた急な階段、登り切つて右手の扉が、土屋の稱する天國の入口だつた。土屋の捻つたスイッチの下に、ぱつと明るくなつた亂雜な天國で、まづ逸見は靴のまゝベッドに轉がつた。醉ひがまだ醒め切つてゐなかつた。壁と云ふ壁は素描や油繪や好きな畫家の寫眞版などで埋め盡されてゐる。アーチ型に刳り抜かれた大きな二つの窓に古代趣味な纖模樣のや、贅澤なカーテン。その他の三脚や椅子や卓子やは、繪具に汚れて、大概は跛足になつたのを布片で繃帶されて、無秩序に勝手な方向を向いてゐた。西洋紙に描きなぐつた粗寫の屑、カンバスの切端、積み重れた畫枠、額緣などで、十二疊ほどの部屋は足の踏み所もない程に取り散らされてゐる——これを土屋は天國と呼んでゐるのである。

机上に放り出してあつたパレットの繪具へ半分粘り附いてゐたスピーアーの箱から、一本拔いて火を點けると、彼は窓へ寄つて、一寸カーテンを開いてみた。澄んだ星空を背景にほのぼのと浮上つてゐる街の面貌は、いつ見ても飽かなかつた。海を越へて對岸に聳える大和尚山の高姿も、輪廓を黒くはつきり見せてゐる。

「お前彼奴と仲はよかつたのかい」

と寢轉んでゐた逸見が、頭へ手をあてがつて天井を見たまゝ訊ねかけた。

「何が」

「ルーシユにゐた奴よ」

「あゝ同級生だ」

さう云つて、眺めてゐる闇の中に先刻の白々しい蔑の顏と取卷いてゐた空氣を甦らせて、土屋は苦々しく笑つた。「嫌な奴になつて了つたものだ。」珍しく土屋は尖つた聲で云つてゐた。

「何だ今日の態は。あんな奴に變な芝居をうたせたりして——」

「ふゝん、然し相手は強かりけりだ。彼奴がゐないともつとみつともねえ態になつたかも知れないぞ。彼奴は仲々落着いた奴ぢあないか」

「何が、あの面がか」

さう云つて毒附きながら、土屋はその怒りが少し寂しい事を知つてゐた。

「さう怒るなよ、俺は一寸あ奴が好きだつたな」

さう云つて一寸頭を擡げて

「あれつ、天井に顏が出來てやがる。おいおい面白いぞ、天井にしみで顏が出來てるぞ」

土屋はカーテンを閉ぢたが、逸見の相手にならうともせず、椅子にがつかりしたやうに腰を埋めた。轉がつてゐる紙袋の中を覗くとまだパンが少し殘つてゐた。それをつまんで喰べた。

「一寸お前これは洒落た横顏だよ。ボールに似てるよ」

逸見は構はず喋つてゐる。

土屋は思はずくすつと笑つた。

「さういつもくだらしなく女の事ばかり考へるな」

「何だつ！」

大きな聲でベットから起き上つた逸見の顏は、笑つてゐたが、案外眞面目な抗議をひそませてゐるのだつた。

土屋は瓢輕な顏でそれを受けて喰つかいたパンの殘りを放つてやつた。

「大きな聲を出すなよ」

第四十六回 滿日勝繼碁（秋元氏二回目）（勝二回目）

五先先番 秋元豐二郎氏
城 四郎氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

—【2】—

●二一カの十一 〇二二ワの十三
●二三カの十五 〇二四タの十三
●二五テの十四 〇二六ワの十一
●二七ワの十 〇二八テの十一
●二九トの十六 〇三〇ハの十
●三一ハの八 〇三二ヌの三
●三三チの三 〇三四ワの四
●三五トの十四 〇三六リの十四
●三七リの十六 〇三八カの九
●三九カの十 〇四〇タの九

▲飯田、清水三段合評 黒二一の押は落付いた良著である黒廿九は（い）に打つが普通であるが此の場合臨機の處置として面白い

新刊紹介

▲政界往來（十一月號） 隨筆には深作、牧野、小野、神田、秋、石橋、稲毛、松瀬、岡田、矢田、渡邊、江見、西村、依光、坂本、岩切、青木の十八氏のがある、三土鐵相と非常時財政を語る會もある、國際聯盟はどう動く？について藤田進一郎氏が「國際聯盟のSOS」と充分に論じてゐる、馬場孤蝶氏の「自由黨の人々」といふ長篇物、伊藤痴遊氏の「保安條約問題」など本當に相應しい讀物である、政界測風計（靜觀莊主人）論文には政黨政治は沒落するか（茗荷房吉）日銀產業金融助成論（白石幸三郎）所有と占有（鈴木善太郎）農村及中小工業者更生論（前田繁一）その他ファッショ展望（島中雄三）伊澤多喜男論と題して四方田、高木、田山三氏の論がある（定價三十錢、發行所東京市芝區琴平町二虎ノ門會館政界往來社）

▲滿洲短歌（十月號） 定價三十錢、發行所大連市桃源臺二九六滿洲鄕土藝術協會

▲廣告と販賣（第四號） 定價六十錢、發行所東京市芝區櫻田伏見町三實業界社

▲雄辯（十一月號） 英國議院政治の行方（芦田均）米國は悶えてゐる（清澤洌）軍縮に惱む佛蘭西（町田梓樓）ナチスの勢力と今後の獨逸（黒田禮二）ソウエート聯邦の現狀（川谷幸左衛門）何故ムツソリーニは政黨政治を排したか（鹿島守之助）支那全土に漲る共產軍の勢力（長野朗）等を以て「世界展望大講演會」の特輯となつてゐる、風雲急！亞細亞の天地米國はどう動く？（フイツシヤー）國難日本の惑星平沼騏一郎傳（白井馬生）卓上演說模範例には前田多門今井邦子、春日井薫三氏のがあり、彌次に對する態度は雄辯の士八氏の座談會である、雄辯範疇が爲の滿洲を（加藤咄堂）その他傑作文藝欄、ユーモア・コント傑作集等多々好讀物が掲載されてゐる（定價五十錢、發行所同上）

▲青丘雜記（安部能成著） この書に收められた文章には朝鮮に關するものが多い、それ故に「青丘雜記」と名付けられたもので、青丘は朝鮮の雅名である、東の國を意味する詞である、文獻の檢索又は實情の調査から研究的に朝鮮の知識を學へようとするのではなく、單に著者の目に視、耳に聞いた主觀的の印象を語る隨筆である、隨筆書に相應しい氣持のよい裝幀で裝布しには朝鮮產の麻布を用ひ、見返には朝鮮產の紙を用ひ、表紙背の書名及び著者名は「李朝實錄」（大宗）中の木版文字から檢出してゐる（定價二圓發行所東京市神田區一ツ橋通町三番地岩波書店）

▲婦人倶樂部（十一月號） 讀物には不滅の像（加藤武雄）僕の結婚（澁川哲朗）良人ある人々（菊池寛）父と子（池田宣政）街の毒草（大下宇陀兒）不知火物語（愛岩龍之助）奥さま日那さま（和田邦坊）墓參（岡田三郎）結婚問題について男ばかりの座談會、お安い材料で出來る鍋もの汁もの廿五種の作り方、流行毛糸メリヤス利用婦人服、子供服の作り方、婦人衛生について人知れず惱む方へ等實用的なものを集め附錄別册として第一に「子供物一切の作り方」があり、生れるとすぐ必要なものから小學校一、二年用通學服まで子供のものなら一切合切何でも出來るので大評判である、第二には「髪から化粧着付まで新美容法大集」があり、これは醫學博士、美容師三十九名家の執筆になるもので全部高級印刷八十頁の美本である（定價附錄共五十錢、發行所東京市大日本雄辯會講談社）

キャラメル藝術作品 應募品殺到係員多忙

森永製菓株式會社で發表したキヤラメル藝術大懸賞は小國民の創造力を啓發し手工技術の向上に資する所甚大なるものとして各小學校長並に手工科主任の先生方の非常な共鳴を得熱心な學校になると手工時間の教材に使つて居る樣な有樣で大變な人氣を喚んでゐる

けふの放送 大連 JQAK 十一月一日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後六時十分 ニユース
（以下内地中繼）
▲講演（六時三十分）「最近讀書の感想」文學博士新村出
▲尺八と三曲（七時）（一）尺八獨奏イ、マドリガル（シモネテイ作曲）ロ、トロイメラー（シユーマン作曲）ハ、パンピネラ（ピツオー作曲）ニ、カヴアレリア、ルステイカーナ（マスカーニ作曲）尺八鈴木藤江、ピアノ伴奏小松平五郎（二）三曲「御山獅子」三絃川瀬里子、箏井村豐子尺八鈴木藤江
▲小唄（七時三十分）（一）なしごり（二）小諸（三）書き送る（四）からくり（五）深いふたり、唄田村てる三、三味線同佘（イ）つがい離れぬ（ロ）木枯（ハ）いざさらば（ニ）わしが思ひ（ホ）せかれく 唄田村金清、三味線同佘、替手同てる三
▲浪花節（七時五十分）「隅田川馨の名馬」東家左樂遊
•（以下大連放送局より）（八時三十一分）
▲筑前琵琶「袖付楠井上聞多」法愍山原旭和
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

口をきく元氣もなく病人を抱へ避難
悲慘な滿洲里婦女子

【ハルビン特電三十日發】廿九日露領に引揚げた婦女子百廿名は十九日山崎領事の提出した名簿によるもので廿五日山崎領事がスミルノフ領事を介して吳德林と會見決定したものである、百廿名の婦女子は廿九日朝十時馬車數臺に分乘停車場に向つたが、途中多數の支那兵現はれ身體及荷物の檢査を始めたので再び領事館に引返し嚴重交涉した結果午後六時四十分領事館を再び發し七時無事列車に乘り込んで滿洲里驛を發し七時五十分マツイエフスカヤ驛に着いた豐原ブラゴエ副領事は食糧品及防寒具を持つて待ち受けたが一行中には女、子供數名の病人あり人に助けられて漸く下車した程で一同至つて元氣無く口をきくさへもの憂いらしい悲慘な狀況であつたがソウエート從業員から暖い茶とロシヤ料理の饗應をうけやつと人心地になつた、なほ山崎領事は二十五日第二回名簿を提出したが支那兵の間には日本人人質を返したことにつき不平が昂まつてゐるので邦人全部の救出は相當困難を伴ふ模樣である

蘇炳文側との交涉
好轉の第一步
わが軍部側談

【東京三十日發】蘇炳文のために監禁された滿洲里の在留邦人婦女子百二十名は二十九日夜蘇國領事スミルノフ氏の斡旋により釋放されたとの報に對し軍部側では左の如く語る

まだ陸軍に何等の公報はないが最近の情報によれば信ずべき事柄と思ふ學良よりの支援も望み絕え蘇聯邦側より見放された態の蘇炳文としてはそうするのが當然の事であり又賢明な方法だ事實とすれば勿論喜ぶ可き事だが、邦人婦女子のみの釋放では問題はまだ好轉の第一步を過つたにすぎない、萬事は蘇滿國境へ派遣する交涉員の交涉に俟つべきだこれとて蘇炳文の指定する場所へ來れと云ふが如き無禮極る態度だから今回の事のみを以て直ちに蘇炳文に改心の狀ありと輕々に斷ずる譯に行かぬ

進退兩難の蘇炳文
機嫌が惡い

札蘭屯の張殿九旅團司令部中に在る蘇炳文は北平の張學良に宛て軍費援助のため頻りに虛僞の宣傳をなしつゝあるが思ふ樣に軍費を送つて來ないので機嫌惡く部下に當りちらしつゝあり察するに蘇炳文は目下進退兩難に陷つてゐるものゝ如し【新京電話】

飛行機で連絡

滿洲里居留民中婦女子百二十名は二十九日夜露領に引揚げたので現場と連絡をとるため飛行機を往復せしめることゝなつた、目下飛行場選定中にてこれが決定次第同地に向ふ筈である【奉天電話】

關東軍派遣
交涉員
顏觸れ決る

【ハルビン三十日發】滿洲里及び海拉爾の在住邦人引渡し交涉のため關東軍より派遣される蘇炳文との交涉員はハルビン特務機關長小松原大佐、宮崎少佐、橋本砲兵中佐、露支語通譯各一名に內定近く當地より飛行機でソウエート領マ

樸の獨立に住民が反對運動
黑龍江民衆軍と自稱

拜泉よりの情報によれば樸炳珊は二十七日附けで獨立の通達を發し黑龍江民衆軍と自稱し愈よ民衆若しめを始めたので拜泉の農商會では附近一帶の人民代表を集合させ樸炳珊に對し日本軍を敵として立つ見込みなし獨立を取消し滿洲國に歸順して人民を安心せしめられたいと目下猛運動中である【新京電話】

克山襲擊潰走

【ハルビン三十日發】第二の蘇炳文を極めこんだ樸炳珊はその本據拜泉に紅槍會公安隊を以て編成した千五百の部下を留め本隊を以て克山方面を襲擊せんとしその先頭部隊約三百は二十八日夜半城內に侵入を闘つたので我警備隊は二十九日朝猛烈な戰闘の後潰走せしめた引續き嚴重警戒中である

勇士の慰靈祭
四日朝埠頭で

名譽の戰死を遂げた憲兵曹長北原

落葉焚く

帝都の恐怖を速かに鎭壓
警視廳全警官を激勵

【東京卅一日發】最近警視廳管下の犯罪頻々たる折柄藤沼警視總監は三十一日午前管下各警察署に對し空前の不安恐怖時代の出現を速かに鎭壓すべく全警官の一大努力を促すべき激勵文を印刷配布した、藤沼總監は語る

最近一般社會の亂脈なる風敎が影響し思想惡化と相俟つて忌しい事件起るに鑑み關係官の一層の努力を促した

都治氏以下八體の遺骨は十一月三日午後四時四十五分大連驛に到着四日午前十時出帆ばいかる丸にて懷しい故山に變つた姿で凱旋するがそれに先だち四日午前八時より埠頭待合所において慰靈祭を大連市主催のもとに行ふ

丙午を悲み瓦斯自殺を圖る
片端から破談になり

市內桃源臺居住井上敏子(二七)—假名—は丙午生れのため因襲深き日本內地では結婚が出來ず、二年前同所の姉夫婦の許に引取られ最近三件の婚約話が持ちかけられたが何れも最後になつて丙午を理由に斷られたので敏子は全く人情の果かなさに悲觀し某滿鐵社員から贈られた二十九日の夜、家人が寢靜まつたのを見計らひ臺所から二階に瓦斯管を引き込み覺悟の自殺を闘つた、苦悶のうめき聲に姉夫婦が目を覺まして發見、直に最寄醫師の手當を加へた結果生命を取止めた、大連署から菅沼警部補出張檢視した

知事官邸に農民籠城
千葉縣令紛糾

【東京卅一日發】千葉縣では從來農民より仲買人に臨時賣却してゐた以鎚を來る十一月一日より縣の檢査濟みに非ざれば賣却し得ざることゝし縣令を以て施行することになつたが一般農民は右を以て不況の折柄死活問題にも關することゝし代表長生郡豐榮村阿蘇長次郎夷隅郡上瀑村難波桑次外二十名は廿九日上京農林省に反對の陳情を爲し歸途千葉知事官舍に押寄せ同日午後九時頃より官邸應接間に陣取つて知事の縣令取消の承認を得る迄は此處より一步も退かずと附近の飲食店より食糧を取寄せて籠城戰術に出で卅日夜に至るも頑張つて紛擾を續けてゐる

二人組ギヤングを貔子窩で逮捕
また一名市內潛伏か

去る二十二日午後六時頃市內晴明臺七十二番地先で大タク運轉手を拳銃で脅迫し大連から新京までドライヴしようと企て途中普蘭店及び貔子窩管內で自動車を橫付けして強盜を働き最後に挾心子會十家屯東方街道でガソリン缺乏し運轉不能となるや大タク運轉手劉兆賓(二七)を脅迫し金指環と現金五圓を奪つて逃走した東北義勇軍と自稱する二人組ギヤングに就いては大連署を初め州內各警察署で嚴重の搜査を續けつゝあつたところ二十九日遂に悉運盡きて貔子窩警察署の手に逮捕された、犯人は山東生れ林文輝(三三)于煥擧(二七)といひ本月十六日から犯行當日の二十二日まで大連市奧町吉陞旅館に投宿してゐたもので今なほ共犯一名が大連市內に潛伏してゐるらしく大連署司法係では廿一日朝貔子窩署からの逮捕通知によつて活動を開始した、彼等が果して東北義勇軍であるかそれとも馬賊の片割れか未だ判明せず目下貔子窩署の手で身許及び餘罪を嚴重取調中である

滿洲美術展雜感
自由な伸展性を失つた常習的表現技巧の邦畫

日本畫も一般にアカデミズムにより統制されてゐて定つた型のうちにあり自由な伸展性を失つてゐる、調子のいゝ極めて圓滿な[illegible]ものが揃つてゐて、作家の個性をハツキリした鋭さに表現し又、老練者に遠慮なく正直にす、むだ[illegible]や、自[illegible]

り勝である、表現の樣式上にて四條派も大和繪も加能派も南宗畫も浮世繪もあるが何れもその心臟を完全に表現出來てゐない。

阿苑美壬三郎(金剛山)困難なる岩繪具を器用になし得てゐるし忠實な描寫を賞する、石田[illegible](千山龍泉寺)努力の習作である

甘たるさをもつてゐる、小倉圓平(匪賊村の子供)ユーモアを多分に感じて描いてゐる事によさがありそのため強調されたよさがある、石田吟松(冬來る)畫面にあたゝか味をもつてゐて充分地方色をもつてゐる永原織治(冬風)動物がよく見られてゐてよくその感じが出てゐる河野青陽(良江頭)空間がよく[illegible]てゐる、伊藤熊三(つ[illegible]草)日本畫の定型を[illegible]作だ、議題からなる[illegible]な感を受ける、甲斐[illegible]八郎(奉天[illegible]門外)多分に近代味をもつ[illegible](歸路)努力を充[illegible]

鮮明な作品である、伊藤陽一(小春風)忠實にみたきのきいた作品である

技巧至上主義の甚しい袋路を彷徨しつゝある現代日本畫壇で模倣と作畫する事でなくして努力研究が必要だ現代に生き作者として時代性や社會機構に立脚してつき込むだ自然への鋭い作者各人の觀點が必要だと思はれる、現日本畫壇に満た作家に傑出した者の出ないのはたゞ無意味に古い傳統や師弟關係にとらはれ過ぎてゐる弊害の所產である、傳統を揭棄して大自然を忠實に見直しかゝりその中に日本のもつ傳統のよ[illegible]

中等校蹴球大會
十一月四日から開催

滿洲中等學校蹴球界の唯一の大會として視聽を集注せしめてゐる本社主催の全滿中等學校蹴球大會は恒例により來る十一月四日より三日間大連運動場において左記規定の下に開催することに決定した

▲參加資格　全滿中等學校(師範學堂中學堂を含まず)
▲申込組數　制限せず
▲參加方法　各學校名、選手名、學年を明記し校長名を以て申込みのこと
▲申込締切期日　十一月二日
▲申込場所　滿洲日報社事業部

戰傷病兵凱旋
四日大連到着

その後の戰傷病兵約四十名は十一月四日午前七時着列車にて來連同六日午前十時三十分發武昌丸にて歸還する事となつた

映畫宣傳で航空法違反
第一飛行學校

【東京三十一日發】洲崎の第一飛行學校では二十八日所有アンリヨ式飛行機の下翼部に新宿電氣館の廣告を畫き機體標式を塗りつぶして帝都上空を飛行した事發覺し三十一日我國最初の航空法違反として警視廳の手に取調られてゐる

名優團十郎追善興行
東京歌舞伎座で

【東京三十一日發】名優九代目市川團十郎の沒後早くも三十年歌舞伎座では十一月特に追善興行を行ふ事となりこれに先立ち本日青山墓地にて濕やかな墓前祭を執行した、午前十一時半より羽左、梅幸左團次、菊五郎、吉右衞門、幸四郎、大谷松竹社長等俳優關係者五百名參列、神習敎管長の祝詞參列者の玉串奉獻あり、十二時終了、歌舞伎座の追善興行には十八番の「高時」「勸進帳」「助六」「吉野山道行」等を選び一門總出演をする事となつた

于沖漢氏重態

約一ケ月程前遼陽より歸連星ケ浦の別邸で病氣靜養中であつた滿洲國監察院長參議于沖漢氏は一時小康を保つてゐたが一週間前より膽石病で病勢頓に惡化し卅日來重態に陷つたので同日夫人も急遽來連し卅一日朝大連醫院に入院した

軍用犬協會支部設置は尙早

さきに軍用犬協會支部を大連に設立の目的をもつて來連した青島セパード倶樂部理事、帝國軍用犬協會理事津下信義氏は三十一日出帆奉天丸で歸靑したが語る

支部設置の問題にまで時期尙早の感があるのでたゞ今度は關東軍も警察も滿鐵もそれ〴〵軍用犬を別々に訓練して行く事に經費の上からも統制上も面白くない、むしろ一つの機關に纏めてしまつた方が好いと思ふので大連でもその方の關係者にお話もするし旅順では久下沼監察官に會つてよく說明しておいた、これから一應青島に歸つて再び本部と相談の上具體的に話を進める

警察犬の訓練所
南山麓に設置

犯罪搜査と警備用に大連署が警察犬訓練所設置を計畫し、關東廳に認可申請中であることは既報の通りであるが、この程關東廳より許可あり近くいよ〳〵多年の懸案たる訓練所の工事に取かゝることゝなつた、場所は訓練に適當なる土地を詮衡した結果大連市南山麓妙心寺裏の約千五百坪の土地に決定し既に建築設計書も出來上つてゐるので十一月早々着工、同月末までに竣工させ最初は取敢ずセパード二十頭を收容し成績を見たうへ漸次增加する豫定である、なほ建築費は約五千圓を要する見込みで各方面から淨財を集めることゝなり既に喜園倶樂部より一千圓、玉置竹次郎氏より五十圓の寄附があつた

ダイナマイトを巡査に投ず

【德島三十一日發】三十日午後二時過ぎ名西郡上分上山村巡查駐在所では懇談中の楠本、大西兩巡查めがけて點火したダイナマイトを投じ兩巡查を爆殺せんとした者ありダイナマイトは大音響を立てゝ爆發駐在所屋內器物を粉碎した、これを見屆けた犯人は目的を遂行したと思つてか自分も抱いたダイナマイトに點火同所で五體を粉碎して爆死を遂げた、犯人は同村理髮職中吉五郎(三九)で原因等目下取調中

吳俊陞の遺子フランス留學

故吳俊陞の顧問永深菊次郎氏は豫て北平に赴いてゐたが三十一日入港の濟通丸にて來連したが氏は語る

今度は故吳俊陞氏の子供泰勳(二二)をフランスに留學させるため來連したのだ、吳俊陞の家族は張學良と日本軍との關係上種々の誤解もあり今非常な苦境にあるのでフランスへ子供を留學させるわけです、その後の學長については何等聞くところもないが張學良が幾分でも勢力を持つてゐる限り南京政府としてもどうすることも出來ないだらう

瓦斯疑獄進展

【東京三十一日發】東京瓦斯疑獄は一轉して果然三十一日午前九時政友會代議士兼東京市會議員國枝捨次郎氏が深川區木場町一五の自宅から九時半市會議員北城彥四郎同山口久吉兩氏はそれ〴〵自宅から任意出頭の形式で東京地方裁判所に召喚され渡邊、枇杷田、芳賀各檢事が取調べてゐる

旅大バス時間變更

滿電バスでは十一月一日より一部のバス發着時間を變更する、卽ち旅大南線の始發を旅大共八時にくりあげると共に夜間バスを增發し旅大北線は從來午前中の七時半と九時半をそれ〴〵一時間延ばし八時半と十時半、午後の三時半と五時半は一時間繰上げ二時半と四時半に、また小平島線始發七時半終發六時半に改正し十一月一日より實施する

たが、密告により水上署司法係では三十日午後十時頃踏込みを襲つたがその際は僅か一貫目位しか殘つてゐなかつた

惡記者を檢擧

長崎生れ自稱中部日日新聞滿洲總支社主幹好陽こと川崎幸雄(三七)は最近于沖漢氏その他星ケ浦方面の日滿知名士を訪問し滿洲宣傳の名の下に廣告金錢を強要してゐるのを沙河口署高等係にて引致し十日の拘留に處し嚴重戒告の上一兩日中の便船で內地に歸還せしむることにした

門達驛開かる

昨年事變直後から兵匪の出沒盛んなため營業停止中であつた四洮線鄭通支線門達驛は最近いちじるしく治安も改善せられたので十一月一日から營業を開始することゝなつた

簡易食堂開設

大業救濟委員會では市內惠比須町七十四番地に簡易食堂を開設十一月三日午後零時半より同所に於て開設披露を催すと

應援警官歸連

沿線各地に應援のため出張中の大連署勤務門脇警部外三十五名の警官は警備の重任を果し一日午前八時着列車で歸任することゝなつた

殺人水兵護送

旅順の豆腐屋殺しの犯人須藤三等兵曹の取調は一段落となり近く佐世保軍法會議所より法務官が來旅して佐世保に護送することになつた

大麻と略本曆頒布

市內春日町の金刀比羅神社では例年の通り滿洲神職會からの依囑によつて市內各戶へ伊勢大神宮の大麻と昭和八年度略本曆を頒布するが一日午前十時同神社に於てその頒布式を執行すると

公主嶺で脫線

三十日午後六時三十二分下り旅客第十一列車牽引の第八五三列車が公主嶺驛通過の際第一本線附近で脫線、新京からの應援を得て三十一日午前二時五十六分復舊した、他列車の運轉には支障なく原因は速度の過大に因るのではないかと見られてゐる

埠頭苦力が阿片を着服

福昌華工碧山莊十三宿舍居住原籍山東省生れ苦力白年六(二二)張萬祥(二七)の兩名に約一ケ月前阿波共同所有第廿一共同丸より操船作業中同船バンカーの中に阿片約二貫目が隱匿しあるを發見したが兩名はそのまゝコツソリ華工宿舍內に隱し今日まで小出しにして或ひは賣却し又は自分で吸煙したりしてゐ

小林勸銀理事

【東京三十一日發】勸銀理事小林嘗成氏は豫て病氣中のところ二十九日午後八時二十分死去葬儀は十一月一日午後二時青山齋場で執行の筈

內山義雄訓導

大連市沙河口小學校訓導內山義雄氏は先般來療病院に入院中であつたが藥石効なく十月卅一日午前二時逝去した、葬儀は十一月一日午後四時自宅出棺沙河口西本願寺に於て執行の筈

天氣予報

北西の風(晴)溫度降る

一日

滿潮(午前十一時三十五分 午後)
干潮(午前五時四十五分 午後五時二十分)

各地氣溫(三十一日午前十一時)

大連	一〇	奉天	七
旅順	一二	長春	三
營口	一一		

けふの小洋相場

子に盗みを教へる親さへもある

お子さんの盗癖に惱んでゐるお母さま方へ贈る

お子さんの盗癖に惱んでいらつしやるお母様方のご相談をしばらく……らる別に慌むわけではありませんが今年補付けたばかりの若木は……ますが、小さい子にはそんなことはむづかしすぎますから少くとも……[illegible]

……たらうと考へます。このちよした盗みが度重なるにつれて大きなものを盗むやうになる手段も段々巧妙になつて、氣がつく頃には既に手後れにといふやうなことも決して尠くありますまい。毎日何十人といふ樣なお預りしていつも感じは私共大人の一言一行が幼い頭に思ひも及ばぬ大きな影響……ることです。大人のすることを……

正しい

と信じ非常な興味を持つてそれに眞似やうとするのを見ますとどんな小さい事も充分注意深くなければならないと思ひます。例へば園兒等を連れて公園あたりへまゐりましても色づいた木の葉や咲き亂れたコスモス等をふと手折つて見たいことがございます。勿論それは……

惡影響

を子供に及ぼすのでございます。……[illegible]

大がい

……[illegible]

不思議

……[illegible]

動機を

ただし、他人の物と自分の物との區別、他人の物をとつてはいけないこと等をよく語りきかせて必ず持主にかへさせるやう、どんな小さなものでも粗末なものでもうやむやにさせてはなりません（大連南山麓幼稚園主任峰芊子氏談）

輕重の

わきまへもつき大人には物の大小……しく感じた次第でございました。

……やいました」といふお子さんが大分ありまして、そのお母さん方も皆さん相當教養のある方ですのにこれではまるで親が子に盗みを教へるやうなものだとしみじみ恐ろしく感じた次第でございました。

今年の草履

不景氣お構ひなし
お年寄向も踵を高く

流行は不況にはお構ひなしに次から次にスピードをかけて押寄せて來て、今年は毎日私どもが足にする草履にもこんなものが流行してゐます

◇……◇

輕くて足運びのよいフエルトはやはり全盛ですが、これは雨にでもあへば汚くなる缺點があるので、この缺點を補ふためにこゝに掲げた寫眞——左端のやうなクロームで出來た幸福履といふのが市場にできました、クロームの内部はキルクになつて居り、底は一分厚のフエルトに防水加工がしてあります、これでしたら水にどれほど濡れ土が附着しても布で拭きとる事ができ、いつも奇麗な草履が履けるといふのですがフエルトに比べて少し重い感があるのが缺點でせう、

滿洲婦人歌壇

初時雨　宇野節子

越して來し今宵さむざむ風吹けば旅にいでたるここ地こそすれ

○

新しき疊に映ふ陽の光朝のこころなごみゆくなり

○

遠方の燈かすかにゆれたりて今日移り來し目にはさみしき

○

昨夜の雨に寒さ一入まさりけり深すむ空に千切雲のさぶ

○

十字路をさまざまの人等行き交へり時雨るゝ朝を窓に見て立つ

現代女性の顏

◆……顏の中で何處の部分が一番美容上大切な[illegible]あらうか……といふことは大變難しい問題です、目が無くても鼻が缺けてゐても眉毛が妙な形についてゐても何れにしても見好いものではありません、殊に目は古から心の窓ともいはれ一段と大切なものにされてゐます。

◆……しかし近代人にとつては目よりも、鼻よりも、唇が一番ピンと來やしないでせうか、一層官能的で、一層明快な表情は、正に唇の表情ではないでせうか、ともかくも近代人がいろどられた唇の上に、熱情を感じることはたしかでせう。

◆……從つてそれだけに唇のお化粧は大變大切なものとなつて來たわけです、唯自分を美しく見せるためにいろどつた唇は、その色と形によつてその人の趣味性を歴然と物語つてゐるのです、そして感受性の強い近代人は一々それを讀みとつてゐるのです、こうなると口紅もうつかり塗れないわけです。

◆……お孃さんがまつ赤に口紅をつけてゐるの等は、娼婦好みで全くその趣味の惡さを正直に暴露したものでもあり、又非衞生的でもあるのです、目もさめるほどの蠱惑的な緋色を唇に彩らうとして知らず知らず我が身に毒を塗つてゐるのです、矢張り自然の赤さを生かす程度が一番すなほで好ましいのです。

……ユースが履物店の店頭に[illegible]ます、これは足の甲に[illegible]ひ……な所がないの……履心地がよい代り、ホール……ベーヴを履くことは一寸……ます、然しかかとが高い……良い點はこれに越すものは……すまい、でこれを一般化……に飛躍十二番履といふのができました、これはダンスシユースのや……

前後（山内履物店調べ）

家庭顧問

隔日か二日置きに嬰兒に灌腸差支へないか

【問】生れて七十日になる女兒ですが一月ほど前から便秘の癖がついて灌腸しなければ幾日經つても通じがありません、醫師に診て頂きましたら「そのうちに出ませう、別に病氣も無いやうだから」とのお話でしたが一向通じがつきませんので隔日か二日置き位に灌腸して居ります、體は大變丈夫でよく肥つてなりますがずつと灌腸をつゞけて差支ないものでございませうか、おたづねいたします（二十三歳の母）

消化器の故障でせう
毎度の灌腸で癖がつく
金子甚藏

【答】お子樣くらゐの母乳であれば普通一日二三回、牛乳でお育てになつてゐれば一日一回か隔日位に便通のあるのが健康狀態でそんなに幾日も便通がないやうでは何か消化器系の故障があると見ればなりますまい、一般に乳兒が消化不良を起しますと下痢を伴ふものゝやうに考へられてゐますが反對に便秘する場合も澤山あります、これを防ぐには先づ授乳の時間をキチンと定め（三時間半乃至四時間毎）いくら欲しがつてもその間に與へぬやう、若し欲しがるやうでしたら白湯か薄い番茶を與へます、氷飴を溶かしたものを白湯の代りに授乳時の間に少量宛與へるのも效果があるやうです、二三日たつても通じがなければ灌腸も止むを得ませんがあまり毎度灌腸しますと癖がついて肛門に刺戟をあたへないと出なくなります、こんな場合にはかんじんよりにオレーフ油をつけて肛門に入れますとその刺戟で自然に出て來ることもあります、右のやうな注意をしても何時までも便秘つゞくやうでしたら何か他の原因があるかもしれませんから専門醫によく診てお貰ひなさい、小さいお子さんですからやたらに下劑等をお用ひになるのは感心いたしません。

温い飲み物
上手な入れ方
ココア・紅茶・コーヒー

……遼東ホテル洋食部主任の中島三……氏に敎へて頂きましたからお試み下さい

コーヒー

專門家はいろいろなものを調合しますが普通御家庭でお使ひになるのにはモカかジヤバで結構です、豆を買つて御自分で炒つてひいてお用ひになれば申分ありませんが、これは道具も要ることですし炒加減も難しいですから寧ろ珈琲店でひき立ての……

……睦まじい夜の團欒に香り高いホットドリンクが欲しいところです……珈琲と、紅茶と、ココアとその上手な入れ方

紅茶

分量は一人前一匁（小匙一杯）入れ方は珈琲と同樣あたゝめたポットの中に入れて（漉袋は使ひません）適量の熱湯を注ぎ五分乃至八分間おきます、長くおくと色が黑ずんでにがくなります、漉て茶碗に注ぎ分け適宜に砂糖とミルク又は洋酒類を入れて頂きます、豫じめあたゝめておいたコップに入れてレモン一片を浮べたレモンテイーも風味があります、これも二度目は幾分拙くなりますが煮立てゝはいけません

ココア

分量は一人前小匙一杯半に砂糖小匙二杯が普通です、これを瀬戸引鍋かニユーム鍋に入れて少量の水を加へ玉子の泡立器でポトポトになるまでよくねりまぜます、まぜ方が不充分ですとココアに大切なつやが出ませんしザラザラして滓がのこります、別に牛乳を沸かしてココアをかき混ぜ乍ら加へ熱いうちに茶碗に注ぎ分けて供します、以上の分量はいづれも大體の標準ですから濃淡砂糖加減等は適當にお變へ下さい

……計つてなくことです、珈琲……したら茶碗につぎ分けて適……とミルクを加へて供します……ームなら申分ありませんが……牛乳は珈琲がうすくなりま……一般には練乳が手輕でよいで……洋酒のお好きな方にはミルク……りにウイスキーかブランデー……滴をおとしたものもよろこば……せう、一杯では物足りないと……る場合には新たに少量の珈琲を加へてお出しになればよいのですがあまり長く出したり煮立てたりしてはだめです、出來ましたらなるべく冷めないうちに召上ること遠慮したり體裁ぶつたりして時間がたつと不味くなつてしまふ事は紅茶もココアも同樣です

家庭重寶記

炭火に鹽

鰯など相當出てゐますが、脂肪の多いお魚を燒く時に火の中へ脂肪が落ちてぼうぼう燃え上がつて閉口致します。この時燒いてゐる炭の上に鹽をぱらぱらとふりまくと忽ちにほのほをさまつて、落付いた火になります

ハンケチを白く

ハンケチだけはいつも雪のやうに白いものを持つて居たいものです。これを簡單に實行するには、最初あたりまへに洗濯してよく洗ひすゝぎ、最後に十倍位に薄めたオキシフルの液の中に一寸の間つけて置いてからその中でよくもみ洗ひしそのまゝ絞つて干すのです

手輕に肝油

肝油がどの位榮養に富んだものであるかはもうどなたでも十分にご存じのことです、只あまりにも飲み憎いので嫌はれて居りますが、これを熱い味噌汁の中へ二三滴落して食べますと、全く氣が付きません。しかも、效果の點に於てはこれで十分です

ポンタロウ（31）　キヨシ

シタニハ、ツノノハエタ、オオオトコガタクサンオリマシタ。

モーイチマイノチズハドコエイツテイルノダロー

シロイチズガナイトコマルナア

クロイチズトシロイチズガニマイナイトタカラノバシヨガワカリマセン。

コンナチイサナコドモガキタヨ　ニンゲンノコドモダ

シマヘアガツテクルトハアヤシイゾ

ソイツヲシラベテミヨー

タイヘンダ　タイヘンダ

サーワ白粉
チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる
三木元子女史創製
折角お化粧をなさるなら
實際 何方も其美しさに驚かれます
そして又 其鮮かな化粧効果が何時迄も保つのに 何方も吃驚なさいます
秋狂言
妖しさまでに麗しき
其姫君の舞臺化粧
濃くも淡くも 鮮かに 従來に無い生きたお化粧が 苦も無く出來る
サーワ白粉
サーワ白粉と化粧品
洗料は？
尾上菊五郎
新歌舞伎十八番の内『紅葉狩』の更科
（賣捌）
信用ある化粧品店・藥店・雜貨店
東京市内は一壜一箇にても配達
新刊小冊子「白粉の常識」御申越次第進呈
ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店
東京・兩國

關ヶ原の決戰!!　愈々明一日

各位の絕大なる御援助に因り當選の榮譽を贏ち得度奉祈願候

敬白

市會議員候補者

（イロハ順）

一宮章
今村貫一
五十崎正大
石川艮三郎
石本鑽太郎
林田學
西田猪之輔
千種峰藏
小野實雄
恩田明
大内成美
龜澤福禎
笠原博
田中宇市郎
田尻國太郎
田中正男
立石保福
高橋猪兎喜
蔦井新助
直塚芳夫
中川邦四郎
上原進
熊谷直治
桑野彌一郎
矢野靜哉
山口十助
松浦開地艮
是恒金十郎
古泉光男
芦刈末喜
相川米太郎
有馬邊
三田芳之助
志村德造
森川莊吉
菅原恒男